

令和4年度 事業報告書

社会福祉法人
高石市社会福祉協議会

令和4年度事業報告

法人運営・総務関係

1. 理事会・運営調整委員会等の開催

開催日	内 容	出席者
正副会長会 4.5.27 (第1回)	案 件 第1号 令和3年度事業報告・決算について 第2号 令和4年6月度改選について 第3号 令和4年6月度開催理事会・評議員会の案件について 第4号 令和3年度孤立ゼロプロジェクト事業の報告について 第5号 令和4年度賛助会員加入の募集について	正副会長 4名
理事会 4.6.7 (第1回)	案 件 第1号 令和3年度事業報告(案)について 第2号 令和3年度決算報告(案)について 第3号 理事・監事候補者の推薦について 第4号 評議員候補者の選任について 第5号 評議員選任・解任委員の選任について 第6号 令和4年度第1回評議員会の招集事項について 報 告 第1号 専決処分の報告(令和3年度)について 第2号 職務執行状況の報告について 第3号 専決処分の報告(令和4年度)について 第4号 令和3年度孤立ゼロプロジェクト事業の報告について 第5号 令和4年度賛助会員加入の募集について その他	理事 10名 監事 2名
正副会長会 4.12.28 (第2回)	案 件 第1号 人事・総務関係について 第2号 各種事業について 第3号 第2回理事会の案件について	正副会長 4名

開催日	内 容	出席者
理事会 5.1.20 (第2回)	案 件 第1号 専決処分の報告について 第2号 理事候補者の推薦について 第3号 業務執行理事の選任について 第4号 評議員候補者の選任について 第5号 評議員選任・解任委員の選任について 第6号 積立基金に関する規程の一部改正について 第7号 補正予算(第4回)について 第8号 事務局に関する規則の一部改正について 報 告 第1号 職務執行状況の報告について 第2号 高石市立老人福祉センター指定管理者の指定について 第3号 令和4年度孤立ゼロプロジェクト事業の進捗状況について 第4号 令和4年度賛助会員・特別賛助会員の加入状況について 第5号 新型コロナ特例貸付債権管理事務事業(仮称)の受託について その他	理事 16名 監事 1名
正副会長会 5.3.8 (第3回)	案 件 第1号 人事・総務関係について 第2号 令和5年度事業計画・予算について 第3号 令和5年3月度開催理事会・評議員会の案件について	正副会長 4名 業務執行理事 1名
理事会 5.3.16 (第3回)	案 件 第1号 補正予算(第5回)について 第2号 役員等賠償責任保険の加入について 第3号 令和5年度事業計画(案)について 第4号 令和5年度予算(案)について 第5号 令和4年度第2回評議員会の招集事項について 報 告 第1号 役員(理事)の改選について 第2号 ひきこもりに関する講演会の報告について 第3号 第16回たかいしボランティア・市民活動フェスティバルの報告について その他	理事 13名 監事 1名

2. 評議員会の開催

開催日	内 容	出席者
評議員会 4.6.23 (第1回)	議 案 第1号 専決処分の報告（令和3年度）について 第2号 令和3年度事業報告について 第3号 令和3年度決算報告について 第4号 理事・監事の選任について 第5号 専決処分の報告（令和4年度）について 報 告 第1号 令和3年度孤立ゼロプロジェクト事業の報告について その他	評議員 29名 理事 5名
評議員会 5.3.27 (第2回)	議 案 第1号 専決処分の報告（第3回、第4回補正予算）について 第2号 補正予算（第5回）について 第3号 理事の選任について 第4号 令和5年度事業計画（案）について 第5号 令和5年度予算(案)について 報 告 第1号 令和4年度孤立ゼロプロジェクト事業の報告について その他	評議員 31名 理事 4名

3. 法人監査の実施

実施日	内 容	監査実施者
4.5.24	令和3年度計算関係書類・財産目録並びに事業報告等及び社会福祉充実残額の算定における監査について	監事 岩井永義 監事 大西正容

4. 財務会計・組織運営巡回監査の実施

実施日	内 容	内部統制 支援実施者
4.5.16	令和3年12月から令和4年3月の間による会長及び業務執行理事の職務(法人運営・会計管理)執行状況について、巡回監査業務委託先「栗谷会計事務所」における調査・報告について	栗谷会計事務所 税理士 栗谷和昭

実施日	内 容	出席者
4.9.6	令和4年4月から7月の間による会長及び業務執行理事の職務(法人運営・会計管理)執行状況について、巡回監査業務委託先「栗谷会計事務所」における調査・報告について	栗谷会計事務所 税理士 栗谷和昭
4.12.23	令和4年8月から11月の間による会長及び業務執行理事の職務(法人運営・会計管理)執行状況について、巡回監査業務委託先「栗谷会計事務所」における調査・報告について	栗谷会計事務所 税理士 栗谷和昭

5. 職務執行状況の報告

報告日	内 容	報告者
4.6.7 理事会	第1回理事会において、職務執行状況の報告 i. 事業報告(令和3年12月から令和4年3月まで) ii. 収支報告(令和3年4月から令和4年3月まで) iii. 法人監事監査 iv. 寄附預託・払出し報告	会長 山崎雅雄
5.1.20 理事会	第2回理事会において、職務執行状況の報告 i. 事業報告(令和4年4月から7月まで) ii. 収支報告(令和4年4月から7月まで) iii. 寄附預託・払出し報告 iv. 事業報告(令和4年8月から11月まで) v. 収支報告(令和4年8月から11月まで) vi. 寄附預託・払出し報告	会長 山崎雅雄 業務執行理事 辻田智

6. 評議員選任・解任委員会等の開催

実施日	内 容	出席者
4.6.7 (第1回)	案 件 第1号 評議員の選任について ① 退任者 3名 松本善弘、西中隆、近藤博行 ② 選任者 3名 阪口茂、竹内慎一、森田理栄	委員 3名
5.1.26 (第2回)	案 件 第1号 評議員の選任について ① 退任者 1名 鴨田光司 ② 選任者 1名 古川誠司	委員 3名

7. 組織構成会員加入の促進

各種団体、福祉施設及び関係機関に幅広く加入して頂き、また本会評議員の選出母体など、社協の運営に参画して頂いた。 組織構成会員数 53団体

令和4年度 組織構成会員 一覧 (順不同)		
高石市	高石市議会	高石市連合自治会
高石市婦人団体協議会	高石商工会議所	高石ロータリークラブ
高石市民生委員児童委員協議会	高石市保護司会	高石市更生保護女性会
(社福)遺徳会	(社福)福昭会	(社福)亨文会
(一財)高石市保健医療センター	(社福)徳友会	(社福)南海福祉事業会
(社福)浜寺会	(社福)温友会	(社福)いずみ野福祉会
(社福)和泉乳児院	(社福)不易創造館	高石市ボランティア連絡会
NPO 法人きずな	NPO 法人やまびこ	NPO 法人せかんど
NPO 法人泉ひまわりの会	NPO 法人せらび	NPO 法人明日架
(医)医進会 高石加茂病院	(医)良秀会 高石藤井病院	(医)博我会 高石病院
(医)微風会 浜寺病院	(公社)高石市シルバー人材センター	高陽校区福祉委員会
高石校区福祉委員会	羽衣校区福祉委員会	東羽衣校区福祉委員会
加茂校区福祉委員会	清高校区福祉委員会	取石校区福祉委員会
高石市シニアクラブ連合会	高石手をつなぐ親の会	高石市視覚障害者福祉会
高石市教育委員会	高石小中学校長会	高石市医師会
高石市歯科医師会	高石薬剤師会	高石防災協会
高石交通安全協会	高石市人権協会	高石市事業所人権教育推進連絡協議会
渋谷光美 (羽衣国際大学)	村上洋次(南海福祉看護専門学校)	

8. 賛助会員・特別賛助会員加入の促進

各校区福祉委員会をはじめ自治会等各種関係団体、地域住民の方々のご協力により、地域での福祉活動推進のための安定した財政基盤づくり及び本会事業の啓発宣伝を目的として、賛助会員並びに特別賛助会員への加入促進に努めた。

総計表

区分	件数		金額	
	令和3年度	令和4年度	令和3年度	令和4年度
賛助会員	7,494	7,442	9,497,000円	9,365,500円
特別賛助会員	112	115	1,140,000円	1,170,000円
総計	7,606	7,557	10,637,000円	10,535,500円

各校区福祉委員会別実績表

校区名	件数	賛助会員 円	件数	特別賛助会員 円	件数	校区計 円
高陽	1,492	1,962,000	15	150,000	1,507	2,112,000
高石	1,580	2,060,000	23	230,000	1,603	2,290,000
羽衣	1,137	1,334,500	13	150,000	1,150	1,484,500
東羽衣	1,285	1,414,000	1	10,000	1,286	1,424,000
加茂	462	596,000	12	120,000	474	716,000
清高	693	867,000	11	110,000	704	977,000
取石	793	1,132,000	21	210,000	814	1,342,000
校区外	0	0	19	190,000	19	190,000
総計	7,442	9,365,500	115	1,170,000	7,557	10,535,500

9. 役職員研修活動

社協事業の活性化や職員のスキル向上を図るため、下記のとおり役職員が研修会に参加した。

年月日	研修内容	研修場所
4.5.11	大阪府障がい者・権利擁護研修	オンライン
4.5.19	大阪府地域定着支援センター事業 「触法高齢者の地域支援を考えませんか」	オンライン
4.5.30	高齢者虐待対応研修	オンライン
4.6.23	令和4年度第1回泉州がん診療連携協議会 緩和ケア部会（緩和ケアの充実に向けた泉州地域連携検討会）	オンライン
4.7.13	大阪府障がい者虐待防止・権利擁護研修	オンライン
4.7.25	重層的支援体制整備事業に係る研修会	国民會館大阪城ビル
4.8.1	労働セミナー	オンライン
4.8.15	大阪府地域生活定着支援センター事業 「逮捕された高齢者・障がい者の福祉的支援の研修会」	オンライン
4.8.22	市町村ヤングケアラー支援担当会議および研修	エル・おおさか

年月日	研修内容	研修場所
4. 8. 31	精神保健福祉関係機関職員研修会 「精神障がい者の理解と関わり」	大阪府和泉保健所
4. 9. 1~2	いきがい・助け合いサミット in 東京	グランドプリンスホテル 新高輪・国際館パミール
4. 9. 7	ブロック別勉強会 「地域づくり・協働の仕組みづくり・包括的な支援体制づくりを現場の気づきから仕組化するための研修」	泉佐野市立生涯学習センター
4. 9. 7	共生・福祉のまちづくり研修 「地域共生社会の実現に向けて」	大阪府社会福祉会館
4. 9. 15	大阪府障がい児等療育支援事業 「全体研修」及び「専門研修会」	オンライン
4. 9. 30	大阪成年後見制度利用促進 「中核機関ってなんで必要なん？」	オンライン
4. 9. 30	第43回人権・同和問題企業啓発講座	オンライン
4. 10. 20	高年齢者・障害者雇用管理セミナー	テクスピア大阪
4. 11. 9	成年後見制度利用促進体制整備研修	オンライン
4. 11. 22	相続財産管理人・不在者財産管理人制度に関するセミナー	オンライン
4. 12. 6	企業トップクラス研修会 ～公正な採用選考実施のために～	オンライン
4. 12. 8	権利擁護支援セミナー	オンライン
4. 12. 15	社協職員オンラインサロン 「子どもたちとつくる福祉教育」	オンライン
4. 12. 19	苦情解決第三者委員研修会	オンライン
4. 12. 20	ひきこもり支援者向け研修会	和泉市コミュニティセンター
4. 12. 22	孤独・孤立フォーラム	エル・おおさか
5. 1. 12	泉州圏域 Web 依存症関係機関職員研修 「依存症の問題を含めた生きづらさについて」	オンライン
5. 1. 16	医療的ケア児等コーディネーター養成研修	大阪私学会館 エル・おおさか
5. 1. 18	社会福祉法人関係者向け研修会 「近時の社会福祉法人を取り巻く法的リスク」	オンライン
5. 1. 20	認知症地域支援体制推進全国合同セミナー	オンライン
5. 1. 28	認知症サポート医フォローアップ研修 「認知症と精神疾患との鑑別」	大阪府医師会館
5. 3. 2	K-ねっと全国セミナー 「福祉関係者のための任意後見の基礎知識」	オンライン
5. 3. 15	大府センター認知症フォーラム	オンライン

10. 啓発・宣伝活動

- (1) 社協機関紙「たかいし福祉」の発行〔6、7、9、11、2月の年5回〕
『240号～244号』を各24,400部作成し、市広報紙に折込んで配布した。
※各号発行にあたり、発行の前月に各1回編集委員会を開催した。
- (2) 社協ホームページ・LINE等の活用
『イベントブログ』『職員ブログ』『LINE』等を活用し、情報をいち早く伝えるとともに、地域福祉情報をわかりやすく発信を行った。

11. 事務局職員資格取得状況（合計実人数65名）

令和5年3月末現在

社会福祉士	精神保健福祉士	介護福祉士	介護支援専門員	看護師等
17	4	35	30	10

(重複所持計上有)

12. 各種保健福祉関係事業の開催〔共同募金配分金事業〕

- (1) 老人福祉関係事業
◇シニアクラブ連合会助成金の交付
連合会に対し、活動費として、100,000円の助成金を交付した。
- (2) 障がい児・者福祉事業
◇障がい者団体助成金の交付
障がい者団体に対し、活動費として、各団体30,000円の助成金を交付した。
@30,000円×2団体
- (3) 母子・父子福祉事業
◇母子寡婦福祉会助成金の交付
団体に対し、活動費として、30,000円の助成金を交付した。
- (4) 児童・青少年福祉事業
◇子育てサロン
場所：高石市母子健康センター
日時：毎月第3火曜日 午前10時から午前11時30分

実施日	内 容	参加者
4.4.19	『手づくりおもちゃ火を噴くドラゴンを作ろう！ &助産師さんの何でも相談会』 講師：たかいしファミリー・サポート・センター職員	7

実施日	内 容	参加者
4. 5. 17	『身体の土台を作る運動あそび～いつもの遊びにひと工夫～ &助産師さんの何でも相談会』 講師：ボランティアセンター登録団体 アクティブエイジング 茨木 恵美 氏	9
4. 6. 21	『子育て講座&母子健康センター助産師さんによる何でも相談会』 講師：地域包括ケア推進課 職員	8
4. 7. 19	『おやこ体操～ママもこどももリフレッシュ～工作もあるよ♪ &助産師さんの何でも相談会』 講師：ボランティアセンター登録団体 Yuki☆DANCE	1 6
4. 8. 16	『本えらび・おはなしかい& 助産師さんの何でも相談会』 講師：高石市立図書館 職員	1 8
4. 9. 20	『なかよしこよし&助産師さんの何でも相談会』 講師：南海愛児園子育て支援センター 職員	1 2
4. 10. 18	『おやこリトミック&助産師さんの何でも相談会』 講師：ボランティアセンター登録個人ボランティア 梅津音楽教室 梅津 彩 氏	1 2
4. 11. 15	『バスボムを作ろう！～しゅわしゅわしゅわ～ママの手にハーブ のおふろ&助産師さんの何でも相談会』 講師：ボランティアセンター登録個人ボランティア 金谷 眞由美 氏 (アロマセラピーインストラクター)	1 4
4. 12. 20	『おやこでクリスマスダンス &助産師さんの何でも相談会』 講師：ボランティアセンター登録団体 Yuki☆DANCE	2 4
5. 1. 17	『みんなで ALOHA！～気分は HAWAII のんびりリフレッシュ～& 助産師さんの何でも相談会』 講師：ボランティアセンター登録個人ボランティア 木村 美由紀 氏 (フラダンス講師)	2 0
5. 2. 21	『おやこリトミック &助産師さんの何でも相談会』 講師：ボランティアセンター登録個人ボランティア 梅津音楽教室 梅津 彩 氏	2 8

◇子ども会カーニバル

目 的：本事業を広く市民にPRを行うとともに、青少年育成活動を行った。

開催日：4月30日（土）

場 所：高石駅東側駅前広場



◇学習支援サポート事業

目 的：長期休み期間中において、子どもたちの学習の場や生涯学習の場を地域住民や企業、団体、学生ボランティアの協力により、学習支援や子どもの居場所（孤立支援）づくり、地域と交流を図ることを目的に取組んだ。

・夏休み学習支援

内 容：自主学習及び体験プログラム（ブレスレットづくり、ストーンアートづくり）の実施

日 時：7月26日から7月29日まで

午前9時から正午まで

参加者：子ども 23名

支援ボランティア 10名

（4日間のべ 子ども71名、ボランティア21名）



・冬休み学習支援

内 容：自主学習及び体験プログラム（年賀状&羽子板づくり、ボッチャ）の実施

日 時：12月26日から12月27日まで

午前9時から正午まで

参加者：子ども 9名

支援ボランティア 6名

（2日間のべ 子ども17名、ボランティア6名）



(5) 福祉教育の実施

市内の小学校・中学校との連携を基盤として、介護事業所・ボランティアグループとの協働による点字講座や車いすを使用した体験型の福祉教育等を通して、お互いの助け合いの大切さ（こころのバリアフリー）を体得するとともに、ボランティア活動に取り組むきっかけづくりの出前講座を行った。

対 象 者	開催日	内 容
高陽小学校4年生 2クラス 64名	4.9.29	・点字
高石小学校4年生 2クラス 48名	4.10.4	・認知症サポーター養成講座 ・車椅子、アイマスク体験 ・点字

対 象 者	開催日	内 容	
取石小学校4年生 3クラス 109名	4.10.6	・車いす体験 ・点字	
取石小学校4年生 3クラス 109名	4.10.7	・認知症サポーター養成講座	
清高小学校5年生 2クラス 54名	4.11.7	・認知症サポーター養成講座 ・車いす体験	
清高小学校4年生 1クラス 43名	4.11.8	・車いす体験 ・点字	
羽衣小学校4年生 2クラス 73名	4.11.10	・点字	
高石中学校1年生 4クラス 156名	4.11.16	・認知症サポーター養成講座 ・災害講話	
加茂小学校4年生 3クラス 92名	4.11.17	・点字	
大阪健康ほいく 専門学校1年生 70名	4.11.21	・車椅子体験	
清高小学校3年生 2クラス 54名	4.11.24	・認知症サポーター養成講座 ・車椅子体験 ・認知症サポーター養成講座 ・「聴導犬とは？」講義	
東羽衣小学校3年生 2クラス 86名	4.11.29	・車椅子体験	
取石中学校1年生 4クラス 148名	5.3.15	・認知症サポーター養成講座	

善意銀行預託金等運営

市民からの善意のご厚志を賜り、地域福祉の向上のための資材や障がい福祉の推進、災害支援活動のために払出しを行った。

【預託】

- ・地域福祉基金
一般社団法人大阪府南部朝日会、古川 隆司 計40,000円
- ・高齢・障がい福祉基金
匿名（個人1名） 計50,000円
- ・善意銀行預託
NPO法人日本酸素療法研究所 計85,527円
- ・物品預託 8件
一般財団法人国際文教慈善基金會 アルコール消毒
株式会社日建 マスク
株式会社シバヤマ 作業服
大阪信用金庫高石南支店 食材(計4回)
旭マシナリー株式会社 災害用テント
加島 泰江、匿名（個人2名） 食材

【払出】

- ・子ども食堂活動推進助成 4件
- ・障がい福祉活動推進助成 4件
- ・災害見舞金 4件

赤い羽根共同募金運動

1. 実施内容

(1) 実施期間

赤い羽根募金・・・10月1日から12月31日まで
歳末たすけあい募金・・・12月1日から12月31日まで

(2) 実施主体 大阪府共同募金会、高石地区募金会

(3) 依頼先 市内各自治会・事業所・保育所（園）・幼稚園・認定こども園・小学校・中学校・専門学校・高校・各種団体・公民館等各施設・介護保険施設・障がい者作業所・市内の駅・企業・個人

(4) その他 新型コロナウイルス感染症対策として、大阪府共同募金会のガイドラインに沿って、実施した。ティッシュ、お金等の受け渡しは募金者自身（セルフ）で行ってもらう形で実施した（非接触による活動）。



2. 共同募金運動各実績

(1) 赤い羽根共同募金

総額 2,195,305 円

内訳

単位：円

年度	戸別募金 (自治会含む)	学校募金	街頭募金	職域募金	その他	バッジ	合計
4	1,396,762	214,559	340,459	13,825	700	229,000	2,195,305
3	1,382,625	179,196	274,283	21,567	0	241,000	2,098,671

①街頭募金協力者：203名（10月1日・3日）

②街頭募金実施場所：12か所（駅・スーパー等）

③募金箱設置協力店：70か所（企業・福祉施設・公共施設等）



(2) 歳末たすけあい募金

総額 1,148,785 円

内訳

単位：円

年度	戸別募金 (自治会含む)	街頭募金	その他	合計
4	866,237	112,548	170,000	1,148,785
3	916,269	93,285	160,000	1,169,554

(3) 義援金

・令和4年3月福島県沖地震災害義援金 5件 15,722円

・令和4年8月3日からの大雨災害義援金 1件 1,353円

(4) その他（街頭募金）

単位：円

実施日	行事名	募金額
4.4.30	こども会カーニバル	10,134
4.10.2	アプラたかいし	9,428
4.10.16	高石商工フェスティバル	19,528
4.10.22	高師浜 REBOOT	12,723
4.10.23	市民体育大会	17,892
4.11.1	高石市総合避難訓練	7,485
5.3.4	第16回たかいしボランティア・市民活動フェスティバル	3,050



たかいしファミリー・サポート・センター事業

子育ての援助を必要とする方（依頼会員）と子育ての援助ができる方（提供会員）、両方を兼ねる方（両方会員）からなる地域での子育てを相互援助する会員組織で、高石市から委託を受けて運営を行った。依頼会員の登録は、随時募集（月～金）、提供・両方会員の登録は、センターが開催する講習会を受講後、登録を行った。

(1) 会員数

依頼会員	288名
提供会員	85名
両方会員	49名



(2) 会員地区別人数

	依頼	提供	両方	合計
羽衣	36	22	11	69
東羽衣	58	14	12	84
高師浜	30	4	5	39
千代田	27	3	4	34
加茂	45	8	8	61
西取石	38	10	2	50
取石	23	9	3	35
綾園	31	15	4	50
合計	288	85	49	422

(3) 活動回数内容

保育施設の送迎及び一時預かり	保育施設等の休みの一時預かり	登校前の送迎	登校前の一時預かり	学童保育後の一時預かり
1回	10回	68回	4回	36回
子どもの習い事時の送迎	子どもの習い事時の一時預かり	保護者の就労時の一時預かり	兄弟等の行事時の一時預かり	保護者通院時の一時預かり
195回	6回	53回	3回	12回
保護者の産前産後の子どもの送迎	保護者の産前産後の子どもの一時預かり	保護者のリフレッシュ時の一時預かり		
60回	2回	19回		

(4) 相談・打ち合わせ件数

	新規・活動内容等についての相談 (来所・電話等含む)	事前打ち合わせ	訪問入会説明
件数	271	37	3

(5) 提供会員養成講習会

①前期ファミリーサポート講習会

開催日	内 容	受講者
4. 7. 1	<p>『子どもの栄養と食生活』 講師：高石市地域包括ケア推進課 管理栄養士</p> <p>『ファミリー・サポートのしくみ』 講師：ファミサポアドバイザー</p> <p>『普通救命講習3』 講師：堺市消防局救急課 応急手当指導員</p>	
4. 7. 6	<p>『子どもの発達について』 講師：高石市子育て支援課 発達相談員</p> <p>『病気について・健康管理』 講師：高石市医師会 石田医院 石田雄三氏</p> <p>『ほめて伸ばす子育てのコツ・虐待について』 講師：高石市こども家庭課 家庭児童相談員</p>	11
4. 7. 14	<p>『保育のありかたと遊び方』 講師：高石市子育て支援課 保育士</p> <p>『子どもの事故予防』 講師：高石市地域包括ケア推進課 保健師</p>	

②後期ファミリーサポート講習会

開催日	内 容	受講者
4. 11. 2	<p>『ファミリー・サポートのしくみ』 講師：ファミサポアドバイザー</p> <p>『子どもの事故予防』 講師：高石市地域包括ケア推進課 保健師</p>	5
4. 11. 7	<p>『保育のありかたと遊び方』 講師：高石市子育て支援課 保育士</p> <p>『子どもの発達について』 講師：高石市子育て支援課 発達相談員</p> <p>『ほめて伸ばす子育てのコツ・虐待について』 講師：高石市こども家庭課 家庭児童相談員</p>	
4. 11. 15	<p>『普通救命講習3』 講師：堺市消防局救急課 応急手当指導員</p>	
4. 11. 16	<p>『子どもの栄養と食生活』 講師：東羽衣こども園 栄養士 今本 貴子氏</p> <p>『病気について・健康管理』 講師：高石市医師会 石田医院 石田雄三氏</p>	

(6) フォローアップ講座

◇7月5日(火)

『子育て支援の経緯と傾聴の必要性』

講師：吹田傾聴「ほほえみ」 西岡 みさ子氏、黒田 敬子氏

◇10月18日(火)

『地域みんなで子育て講演会』

講師：ファミリー・サポートきよせ NPO 法人子育てネットワークピッコロ
理事長 小俣 みどり 氏

◇10月25日(火)

『心に届く情報の伝え方』

講師：健幸アンバサダープロジェクト
事務局長 塚尾 晶子氏



(7) 会員交流会 (提供・両方会員交流会)

①「元気に楽しみながら高石をキレイにしちゃえプロジェクト

ちょこっと先取り?! ハロウィンごみひろいパレード&スカイランタン」

ファミサポ全会員対象で、高石市内で楽しみながらボランティアを体験して
いただくと共に、親子間で同じ体験をする事により、お互いの新たな発見や気
づきを体験していただく。また、お楽しみとして、
鴨公園でスカイランタンを飛ばし、夏の楽しい思
い出の1つとしていただく。



開催日：9月17日(土)

場 所：加茂・西取石地区周辺、鴨公園

参加者：48名

②「親子で作ろう！簡単ポリ袋クッキング～『もしも』『いつも』に役立つポリ袋
クッキングをみんなでワイワイ作ってみませんか?～&依頼会員即日登録会」

目 的：ファミサポ全会員また、会員登録資格がある方を対象に、親子参加型で
防災に関する講座を開催し、日頃から防災に関する意識を高めていただ
くと共に、親子で参加していただく事により家族間での防災意識の向上
にも繋げ、交流を深めていただく、また、依頼会員即日登録会も同時開
催し、日頃お仕事等で登録が難しい方にご登録いただく機会を作る。

開催日：3月25日(土) ①午前10時～正午 ②午後1時～午後3時30分

場 所：アプラたかいし Kichen. lab

講 師：高石市防災士の会

参加者：14名



(8) 啓発活動

行事名	実施日
子育てサロン にこたん広場	4月19日、5月17日、6月21日、7月19日、 8月16日、9月20日、10月18日、11月15日、 12月20日、5年1月17日、2月21日
赤ちゃんとおそぼう	5月12日、5月19日、5月26日、9月8日、 9月15日、9月22日
こども会カーニバル	4月30日
すこやか見守りサポーター養成講座	6月28日
高師浜 REBOOT	10月22日
高石市総合避難訓練	11月1日
子育てトーク クリスマス会	12月2日
傾聴ボランティア養成講座	12月6日
第16回たかいしボランティア・ 市民活活動フェスティバル	5年3月4日



(9) 社会参加支援活動

子育て中の方々の社会参加の一環として、派遣要請を受け、市主催等の講演会等に提供会員の派遣を行った。

- ①派遣回数 7回
- ②派遣延人数 10名



高石市乳幼児すこやか見守り支援事業

生後5か月頃から1歳頃を迎えるまでの乳幼児世帯を対象に地域ボランティア「すこやか見守りサポーター」がご自宅へ訪問し、親子の心身の状況や養育環境等の把握を行うことにより、乳幼児家庭の孤立化を防ぎ、もって乳幼児の健全な育成環境の確保を図ることを目的とする。

1. 登録人数

見守りサポーター	手作りサポーター	合計
59名	18名	77名



2. すこやか見守りサポーター部門

(1) 活動実績

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
訪問世帯	5か月	40	36	38	33	18	29	29
	8か月	34	40	47	39	33	38	35
	12か月	33	50	32	46	33	41	46
活動件数		168	164	163	172	142	164	158
気になる世帯		13	17	8	8	6	12	10
		11月	12月	1月	2月	3月	合計	
訪問世帯	5か月	39	33	55	39	30	419	
	8か月	19	30	25	37	31	408	
	12か月	41	32	40	33	17	444	
活動件数		156	159	159	168	130	1,903	
気になる世帯		11	18	13	19	18	153	

(2) 子育て応援チケット協力店舗（7店舗）

- ・スギ薬局（高石駅前店・取石店・ジャパン高石店）
- ・キリン堂高石加茂店
- ・ドラッグセイムス高石加茂店
- ・ウエルシア（高石高師浜店・高石東羽衣店）

3. 子育て支援品（スタイ）作製部門〔共同募金配分金事業〕

ボランティアの活動の場を作るため、高石市ボランティア連絡会と連携し、乳幼児世帯への子育て支援品（スタイ）製作に携わって頂く。



(1) 活動実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
活動回数	1	2	2	2	—	—	2
人数	11	28	25	21	—	—	23
	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
活動回数	2	1	—	2	2	16	
人数	19	9	—	20	19	175	

4. すこやか見守りサポーター養成講座

開催日	内 容	参加者
4. 6. 28	『導入研修』 講師：社会福祉協議会職員 『傾聴ボランティアとは』 講師：吹田傾聴「ほほえみ」 代表 長谷川美津代氏	17
4. 7. 5	『子育て支援の経緯と傾聴の必要性』 講師：吹田傾聴「ほほえみ」 黒田敬子氏、西岡みさ子氏 『離乳食について』 講師：泉大津・高石フリー活動栄養士会 藤田通子氏	
4. 7. 6	『病気について・健康管理』 講師：高石市医師会 石田医院 石田雄三氏 『ほめて伸ばす子育てのコツ・虐待について』 講師：高石市こども家庭課 家庭児童相談員	
4. 7. 14	『保育のありかたと遊び方』 講師：高石市子育て支援課 保育士 『市の子育て支援と事故予防』 講師：高石市地域包括ケア推進課 保健師	
7. 22	『子どもの発達について』 講師：南海福祉看護専門学校 こども未来学科 前田雄一氏	



5. フォローアップ研修

開催日	内 容	参加者
4. 7. 19	『活動に困ったこと』 協力：高石市地域包括ケア推進課	17
4. 10. 18	『地域みんなで子育て講演会』 講師：ファミリー・サポートきよせ NPO 法人子育てネットワークピッコロ 理事長 小俣 みどり 氏	8
4. 10. 25	『心に届く情報の伝え方』 講師：健幸アンバサダープロジェクト事務局長 塚尾 晶子氏	36

ボランティア・市民活動センター事業の推進

1. ボランティア・市民活動センターの運営

(1) ボランティア・市民活動センター運営委員会の開催

日時：6月30日（木）午後1時30分～

場所：高石市役所別館1階 会議室113

案件：①ボランティア・市民活動センター運営委員長・副委員長の選出について

②令和3年度ボランティア・市民活動センター事業報告について

③令和4年度ボランティア・市民活動センター事業計画、今後の予定について

④令和4年度ボランティア・市民活動フェスティバル実行委員について

⑤その他

(2) 情報の収集および発信

各種情報の常設・提供

- ・センター事業PRポスター掲示、各市町村社協・団体等発行物の設置
- ・各種イベント等の情報提供

(3) ボランティア保険の受付

ボランティア活動に安心して取り組めるよう、ボランティア保険加入の促進を図った。

加入者数

ボランティア活動保険	ボランティア市民活動行事保険	有償活動団体保険
1,661	11,200	34

2. ボランティア情報の提供

(1) 「ボランティアだより」の編集発行

社協機関紙「たかいし福祉」に掲載（年5回）

(2) ボランティア登録

◎個人ボランティア登録

79人（男性23人 女性56人）

◎ボランティアグループ団体登録

47グループ 1,070人

◎NPO法人登録

登録状況 6グループ 230人



◎登録ボランティアグループ

	グループ名	活動内容	会員数
1	すみれグループ	和泉幼児院の行事手伝い・読み聞かせ グループホームの訪問、地域での活動	17
2	手話サークル まつぼっくり	手話学習、聴言障がい者等との交流	21
3	音訳ボランティア ひさご会	定例会、声の便り発行、声の広報制作 依頼録音図書の制作、音訳勉強会	11
4	こぶしの会	独居・高齢者宅家事手伝い、通院介助 肢体不自由児機能訓練補助	6
5	グループふれあい	障がい者作業所・老人福祉施設の手伝い	5
6	たんぽぽグループ	施設への雑巾寄贈、古切手・テレカの収集、 施設慰問、施設窓拭き	7
7	南海福祉看護専門 学校ボランティアグループ	ボランティア全般	288
8	タッチ・サン	手でさわる絵本づくり	6
9	まどか2	海外難民へ送る古着の分別作業リサイクル市	8
10	ボランティア 東羽衣	手作り作品を持っての友愛訪問、お楽しみ会	11
11	ぐるうぷぼちぼち	ボランティア一般	6
12	点訳グループ	絵本の点訳、小学校総合学習の手伝い	7
13	宙の会	精神障がい者の地域での生活支援	7
14	高石マジッククラブ	施設慰問（マジック）	12
15	泉大津・高石フリー 活動栄養士会	外食アドバイザー、栄養相談や食生活相談等、 勉強会	8
16	あんず	きゃらの郷での花壇の手入れ、お花見	17
17	紙工房あじさい	施設慰問（ペーパークラフト）	11
18	凜	施設慰問（新舞踊・日本舞踊）	9
19	つくし	老人施設でのボランティア活動 （料理活動・整容作業等）	12
20	夢楽らいぶ一座	ギターの弾き語りショー	4
21	化粧クラブ	老人福祉施設でのメイク指導	6
22	とろし・お元気 クラブ	高齢者等の閉じこもり防止・機能回復のための 体操等手伝い（とろしプラザ）	11

	グループ名	活 動 内 容	会員数
23	楽笑笑福一座	施設慰問（皿回し・南京玉すだれ・箱太鼓・陣太鼓等の大道芸）	9
24	健（すこやか）	太極拳を取り入れた健康体操	19
25	大正琴「歩み」	施設慰問（大正琴、尺八等の和楽器）	6
26	高石市バトントワリングスポーツ少年団	バトントワリングの演技発表	30
27	高石健康生活ネットワーク	お茶・お花 児童作品展	12
28	リズム体操クラブ「バチャーター」	演歌・歌謡曲のリズムに乗せて楽しく手足や身体の運動をします	19
29	ハンドメイドクラブ	バザー製品の製作やかわいい小ものや雑貨の手作り	7
30	高石市内史跡ボランティアガイドクラブ	高石市内の史跡を市内の方に案内し、健康増進に努める	8
31	ゆめ企画“ラポール”	色紙や和紙を使った、花やつり飾りを介護施設に送っています。	7
32	「町の便利屋さん」	簡単な困りごとの有償支援	84
33	パソコン広場	パソコンで Word, Excel, インターネットを理解して活用できるように指導しています	51
34	高石土笛の会	各地区や障がい児施設でのオカリナ演奏	9
35	あやとり	家族の居場所づくり、音楽リトミック	14
36	BIG UP 大阪	災害支援	9
37	チームマリナフラ	フラダンスによる施設ボランティア活動	30
38	傾聴ボランティアグループえがお	福祉施設訪問による傾聴、電話による傾聴	45
39	アクティブエイジング	レクリエーションボディケア、ベビーケア、ペットケア等の健康指導	5
40	Yuki☆DANCE	高石市内、難波で活動中のダンススクール	45
41	フラエクササイズクラブ	施設ボランティア活動、公民館まつりへの参加	14
42	マルメロの会	日々の暮らしの中で生じる困りごとのお手伝い	3
43	すこやかグループ	生後5カ月から1歳を迎えるまでの乳児のいる家庭への訪問等	65
44	高石市防災士の会	地域に密着した防災意識の啓発活動 等	4
45	「スワロウ」PC塾	PC、スマホ、タブレットに関するアドバイス等	37

	グループ名	活 動 内 容	会員数
46	ドンダリーズ	ハーモニカの演奏	5
47	北高石健康クラブ	「動く・笑う・歌う・聴く・考える」の5本柱を基に介護予防活動や認知症予防活動の活動等	43

◎NPO法人登録グループ

	グループ名	活 動 内 容	会員数
1	NPO 法人 泉ひまわりの会	生活支援、オレンジカフェ、子ども食堂	21
2	NPO 法人きずな	元気な高齢者づくりを中心に子どもの健全育成や、環境保全、地域への貢献など	90
3	NPO 法人子育て 支援ゲ・チョコパー	社会教育の推進、まちづくりの推進、文化・芸術・スポーツ、国際協力、男女共同参画社会、子どもの健全育成、NPOのサポート	23
4	NPO 法人やまびこ	介護予防として歯科医による講義、歯磨き指導、「からだに優しい料理」としての料理教室、手や頭の訓練に絵手紙教室等を実施	17
5	NPO 法人陽だまり	コミュニティカフェ・認知症カフェの運営	45
6	NPO 法人 ユニグラウンド	健康イベントの開催、NPO 連絡会の開催	34

3. ボランティア連絡会活動助成金の交付

ボランティア連絡会に対し、活動費として75,000円の助成金を交付した。

4. ボランティアグループ活動助成金

本会ボランティア・市民活動センター登録のボランティアグループに対して、次のとおり活動費、研修費として各グループ10,000円を上限とし、助成金の交付を行った。

@10,000円×17グループ、@9,557円×1グループ、@9,780円×1グループ、@6,379円×1グループ、@4,263円×1グループ、@3,088円×1グループ、@300円×1グループ

5. 各種講習会の開催

ボランティアサロンの開催

ボランティアの方や市民を対象に、ボランティア同士の交流や情報交換等を目的として、高石市ボランティア連絡会との共催により開催した。

(1) おしゃべりカフェ

実施日	内 容	参加者
4. 4. 7	パソコン教室	8
4. 4. 14	ファスナーネックレス	11
4. 4. 21	リンパで花粉症対策	7
4. 4. 28	メモボード	7
4. 5. 12	南天九猿	12
4. 5. 19	樹木ウォッチング	17
4. 5. 26	史跡めぐり講座⑦	12
4. 6. 2	パソコン教室	9
4. 6. 9	傘とかたつむり	12
4. 6. 16	バックのデコパージュ	15
4. 6. 30	マジックを楽しもう	11
4. 7. 7	パソコン教室	11
4. 7. 14	健康で年を重ねるために	12
4. 7. 21	ウォーキング講座	14
4. 7. 28	ストーンアート	8
4. 8. 4	パソコン教室	9
4. 8. 18	びりびりぺたぺた新聞アート	14
4. 8. 25	夏休み防災工作	15
4. 9. 1	パソコン教室	9
4. 9. 8	八房流玉すだれ	11
4. 9. 15	フラダンス体験	8
4. 9. 22	ブレスレット作り	10
4. 9. 29	多肉のたまごっち	14
4. 10. 6	パソコン教室	10
4. 10. 13	刺繍のブローチ	11
4. 10. 20	山野草ウォッチング	15
4. 10. 27	史跡めぐり講座⑧	12
4. 11. 10	干支のブローチ	13
4. 11. 17	クリスマスリース	12
4. 11. 24	干支の色紙	14
4. 12. 1	パソコン教室	9
4. 12. 8	干支の箸袋	11
4. 12. 15	ワンちゃんのペンケース	13

実施日	内 容	参加者
4.12.22	クリスマス大抽選会	14
5.1.5	パソコン教室	12
5.1.12	新年会（がんこでお食事会）	18
5.1.19	お雛様	10
5.1.26	ツボの講話	13
5.2.2	パソコン教室	11
5.2.9	モイストポップリ ～熟成させた香り～	14
5.2.16	ゆびあみマット	10
5.3.2	パソコン教室	12
5.3.9	コンサート	20
5.3.16	脳トレダンスをしよう	10
5.3.23	お茶席	15
5.3.30	お花見	16
合計	46回	551

(2) パソコン広場（チラシ）

◇おしゃべりカフェのチラシを作成

実施月	回 数	参加者
4月	4	49
5月	5	58
6月	4	41
7月	3	28
8月	4	44
9月	3	31
10月	4	42
11月	4	46
12月	3	35
1月	3	32
2月	4	44
3月	4	44
合計	45	494



6. たかいし生活支援サポーター「町の便利屋さん」活動報告

(1) 登録会員数

	合 計	女 性	男 性
協力会員数	86	43	43
利用会員数	672		
合 計	758		



(2) 相談件数

(件数およびコーディネート対応人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
相談件数	42	42	55	43	48	46	42
対応人数	42	42	55	43	48	46	42
	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
相談件数	39	38	40	46	48	529	
対応人数	39	38	40	46	48	529	

(3) 相談内容

支援区分	件数	支 援 細 目 及 び 件 数
買 物	67	食品・日用品等
家電・水道等交換修理	74	蛍光灯笠取替・蛇口修理・電話機点検等
屋外作業（草取・枝切等）	129	水やり・枝切り・草取り・階段掃除等
屋内作業（掃除・片付等）	76	掃除・風呂掃除・換気扇掃除等
家具・建具修理・移動	135	家具移動・ごみ出し・椅子修理等
そ の 他	48	生活ごみ出し・自転車の点検・修理等
合 計	529	

(4) 支援活動件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
支援件数	46	106	97	94	81	89	63
対応件数	61	128	140	122	104	117	104
	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
支援件数	81	126	75	63	116	1,037	
対応件数	128	167	89	68	125	1,353	

(5) その他（講師派遣）

有償活動実践講座『有償活動実践から学ぼう！！』

開催日：12月3日（土）

場 所：岬町社会福祉協議会

7. 傾聴ボランティアグループ「えがお」活動報告

(1) 会員数

	合計	男性	女性
登録人数	46	4	42

(R5.3現在)



(2) 活動内容

①施設訪問

高齢者施設等へ会員2～3名程度で訪問し、施設を利用されている方のお話を1～2時間程度傾聴する。

※令和4年度は、下記の施設で、傾聴活動を行った。

- ・デイサービス：せかんど、いきいき工房、さくらのほな
- ・サービス付き高齢者向け住宅：さくらの希

	施設傾聴	リモート傾聴
活動件数	83	2
活動人数	150	4



②ふれあい電話

高齢者世帯等を対象に安否確認も含めて週一回ご自宅にお電話し、お話を伺った

実施日時：毎週月曜日（※祝日・年末年始除く） 午前10時～正午

	令和4年度
活動件数	47
活動人数	92
登録者	14



③Café たねまき運営のボランティア活動

地域の居場所づくり事業として、「NPO 法人せかんど」と共同で実施した。

開催日時：毎月第4水曜日 午前9時30分～11時

	令和4年度
利用者	446
世話人	127
実施回数	14



④その他の活動

- ◇ 第16回たかいしボランティア・市民活動フェスティバルへの参加
- ◇ 「令和4年度赤い羽根共同募金」街頭募金活動
- ◇ 「大阪府傾聴ボランティア連絡会」第1回連絡会
- ◇ 「高石市ボランティア連絡会」への協力・参加

(3) スキルアップ講座

開催日：12月23日（金）

開催内容：「認知症サポーター養成講座」

講師：高石市地域包括支援センター職員

参加者：16名



8. 第16回たかいしボランティア・市民活動フェスティバル

市内ボランティア・市民活動の啓発や宣伝及び交流の場として、高石市ボランティア連絡会との共催、高石市教育委員会、アプラたかいしの後援により標記事業を実施した。

開催日：3月4日（土）午前10時～午後4時

場 所：アプラたかいし 大ホール・ホワイエ

内 容：(大ホール) 各ボランティアグループの活動発表及びグループ紹介の上映
(ホワイエ等) ふれあいカフェ、チャリティー体験コーナー、福祉事業による物品販売、縁日等の実施

参加および協力団体：56団体

来場者数：1, 261名



9. ボランティア体験プログラム（チャレボラ）の開催

子どもから社会人、高齢者など誰もがボランティア活動のプログラムに参加し、さまざまな人々とのふれあいの中から、自分以外の他者や社会について関心と共感を持ち、またボランティア活動への参加推進を図る。

開催日：9月17日（土）

内 容：『元気に楽しみながら高石をキレイにしちゃえプロジェクト
ちょこっと先取り?! ハロウィンごみひろいパレード&スカイランタン』
※イベント型のボランティア体験を企画し、若い世代からの参加促進を図った。高石市内を仮装しながら清掃活動を行い、イベントの最後には、願い事を書いたスカイランタンを打ち上げた。

参加者：48名



10. ボランティア表彰

令和4年度大阪府社会福祉大会において、1グループが表彰を受けた。

◇大阪府社会福祉ボランティアに対する大阪府知事表彰

リズム体操クラブ「バチャーター」



1 1. ボランティア交流会

ボランティア同士の交流や情報交換を目的として、高石市ボランティア連絡会との共催により開催。

開催日：6月24日（金）

場 所：市役所別館3階 多目的ホール

内 容：「発災時の対応のポイントと日頃からの備え」

講 師：高石市防災士の会

参加者：62名



1 2. ボランティア広場（バザー）

地域の方々に広くボランティアについて関心を深めていただくとともに、市民の幅広い協力を得て、物品の提供から販売までを行い、その収益をボランティア事業に活用するなど、地域福祉活動の充実を図ることを目的として、ボランティア連絡会との共催により開催。

開催日：9月17日（土）

内 容：手作り販売コーナー、日用品等の販売

1 3. ボランティア研修会

(1) ボランティア管外研修会

ボランティア同士の交流や情報交換並びに、ボランティア活動の取り組みの見直し、発展等の視察を目的として、ボランティア連絡会との共催により開催。

開催日：11月21日（月）

場 所：大阪市水道局 柴島浄水場見学

内 容：貴重な資源である水の大切さや水道水の仕組みを学習し、常時での活動や災害時に役立てる。

参加者：31名



(2) 令和4年度傾聴ボランティア養成講座

○12月6日（火）

「ボランティアの心構え」「傾聴ボランティアとは？」

講師：社会福祉協議会職員、吹田傾聴「ほほえみ」代表 長谷川美津代氏

「傾聴を体験してみよう！（簡単なロールプレイ）」

講師：吹田傾聴「ほほえみ」代表 長谷川美津代氏

○12月8日（金）

「認知症高齢者への接し方」

講師：アムール高石 統括責任者 米谷正次氏

○12月13日（火）

「活動に向けての注意点等」

講師：吹田傾聴「ほほえみ」代表 長谷川美津代氏

「傾聴のスキルを使ってロールプレイ」

講師：吹田傾聴「ほほえみ」代表 長谷川美津代氏

○参 加 者：12名



(3) スマホ教室（総務省デジタル活用支援事業）

デジタル活用に不安のある方の解消に向けて、講習会等の機会を設け、支援することにより「デジタル格差」の解消を図り、誰もがデジタル化の恩恵を受けられる社会を実現する。

開催日	内容	参加者
4.8.18	『インターネットを楽しもう』	20
	『電話のかけ方、カメラの使い方』	20
	『マイナンバーカードの申請方法』	12
4.9.15	『アプリのインストール方法』	16
	『地図アプリの利用方法』	15
	『マイナポイントの予約・申込方法』	10
4.10.20	『電話のかけ方、カメラの使い方』	11
	『SNS・コミュニケーションアプリの利用方法』	18
	『マイナポータルの活用方法』	16

1.4. 大阪府市町村ボランティア連絡会の活動

大阪府内のボランティア連絡会が会員として加盟しており、情報交換や相互の交流を図り、ボランティア活動の発展と地域福祉の向上を目指すことを目的とする。

(1) 総会

開催日：5月30日（月）

内 容：令和3年度事業報告及び決算、令和4年度事業計画及び予算

(2) テーマ別研修会

開催日：12月20日（火）

内 容：『ボランティア活動は魅せる時代！写真や言葉のチョイスなど、
広報のイロハを徹底解説！』

講 師：心を映すフォトグラファー SUBAL 氏



(3) 代表者会議及び研修交流会

開催日：2月3日（金）

内 容：令和4年度事業及び会計報告・
令和5年度事業計画及び予算、
『コロナ下におけるボランティア活動について』



(4) ブロック別交流会・研修会

開催日：11月5日（土）

場 所：熊取ふれあいセンター3階会議室

内 容：熊取町社協まつりの見学、市町村ボラ連の活動の現状

(5) その他役員会等への参加

内 容：役員会6回、大阪府ボランティア・市民活動センター運営委員会2回、
河南ブロック交流会1回

災害ボランティア支援事業

1. 災害ボランティアセンター設置訓練

高石市主催の地震津波総合避難訓練に参加し、関係団体の協力のもと、『避難・安否・啓発』テーマを掲げ、地震・津波避難に主眼をおいた災害ボランティアセンターの設置訓練を行った。

実施日時：11月1日（火）

午後1時30分～3時30分

実施場所：広域避難地、鴨公園周辺



2. 災害時における協定の締結

(1) 『災害時における災害ボランティア支援に関する協定』

締結団体：いずみそれいゆライオンズクラブ

締結日：6月27日



(2) 『災害時における災害ボランティア活動支援に関する協定』

締結団体：大阪いずみ市民生活協同組合

締結日：3月7日

高石市福祉施設連絡会の運営

市内の福祉施設と連携し、より一層の地域福祉推進を図るため福祉施設連絡会を設立し、取組を進めた。

・構成団体 11団体

日程	内容
4.9.17	地域福祉事業の周知啓発の協力 チャレボラ 2022「ハロウィンごみひろいパレード」 構成団体11施設に周知啓発の案内チラシを設置
4.11.16	たかいしファミリーサポートセンター講習会 講師派遣 テーマ：「子どもの栄養と食生活」 講師：社会福祉法人南海福祉事業会 東羽衣こども園 栄養士 今本 貴子氏

介護保険事業

1. 居宅介護支援事業

要介護認定者に対して十分なアセスメントを行い、適切な居宅介護支援計画（ケアプラン）の作成や認定調査事業などを実施した。

(1) 居宅介護支援計画作成者数

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	介護	35	38	39	37	40	37	39
	予防	0	0	0	0	0	0	0
月		11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
利用者数	介護	40	41	40	38	38	462	38.5
	予防	0	0	0	0	0	0	0

(2) 要介護度別利用者件数

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
利用者数	0	0	14	7	8	6	3	38

(3) 要介護認定訪問調査受託件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	6	8	6	5	6	1	2
月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
利用者数	4	3	2	3	4	50	4.1

在宅生活支援事業

1. 高齢者配食サービス事業

在宅高齢者の生活支援と生活の質の向上を図るとともに、独居高齢者等の安否確認を行なうことを目的として、本事業を高石市から受託実施した。

なお、11月より調理委託業者を3社に拡大し、利用者が業者を選択できるよう取り組んだ。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
利用者数	37	39	39	39	38	37	36	59
配食数	533	519	597	529	566	494	492	751
	12月	1月	2月	3月	合計		月平均	
利用者数	55	55	52	57	543		45.3	
配食数	753	700	723	876	7,533		627.8	

- ・申請者数 49名（内決定者49名 却下0名）
- ・配食サービス担当ケース会議 開催回数 49回

2. 高齢者見守り支援事業

福祉有資格者によるお一人暮らし世帯を中心とした、訪問活動による安否確認及び関係機関との連携による支援を実施した。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
安否確認件数	589	657	545	442	436	540	576
訪問相談活動時間(分)	7,080	7,945	6,470	5,765	5,630	6,780	6,350
	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
安否確認件数	535	488	480	630	695	6,613	551.08
訪問相談活動時間(分)	6,095	5,465	5,120	6,915	7,825	77,440	6,453.3

◇見守り・安否確認対象者数（総数 1,446 名）

千代田地区	高師浜地区	羽衣地区	東羽衣地区	加茂地区	綾園地区	西取石地区	取石地区
257	70	319	111	133	225	144	187

3. 日常生活自立支援事業

認知症や知的障がい・精神障がいなどにより、日常生活を送る上での判断に支援を要する方々に対して、専門員及び生活支援員による福祉サービスの利用援助や金銭管理等のサービスを提供し、安心した生活を送ることができるよう支援を行った。

利用契約締結件数	66 (3月末現在)	新規利用者数	29
		終了者数	17
相談件数	130	活動件数	1,728

4. 高齢者等見守り機器給付事業

安否確認のために、見守り機器（レフパック「振動センサー」）の利用を希望される75歳以上の方のみの世帯や、障がい者手帳をお持ちの方のみの世帯の方へ取り付けを行い、機器からの情報により、電話、訪問等により安否の確認を行った。

○利用者数

令和5年3月末現在 : 33名

令和4年度延べ利用者数 : 407名

○支援活動実施回数

安否確認	電話安否 支援	訪問安否 支援	家族安否 確認	緊急対応 支援	合計
407	60	31	8	0	506

5. 買い物困難世帯支援事業

新型コロナウイルス感染症の感染者・濃厚接触者で、自宅療養を求められ、生活に必要な食料品や日用品の調達にお困りで、インターネットを活用し、ネットスーパーを利用することが困難な世帯に対し、電話等で聞き取り注文を受け、買い物を代行し自宅に届ける支援を、関係機関と連携し行った。

○相談・問い合わせ件数

高 齢	その他	合 計
5	26	31

○支援実施世帯数

高 齢	その他	合 計
3	5	8

○支援活動実施回数

高 齢	その他	合 計
7	7	14

6. 障害者総合支援事業

(1) 計画相談支援事業

相談支援専門員を配置し、障がい者等の相談に応じ、助言や連絡調整等の必要な支援を行うほか、サービス利用計画（トータルプラン）作成を実施した。

① サービス等利用計画給付請求件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
請求件数	14	15	20	23	17	19	21
月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
請求件数	18	17	21	15	21	221	18.4

② サービス等利用者計画担当利用者数

区分	身体障がい	知的障がい	精神障がい	障がい児	難病等	合計
利用者数	7	25	19	3	0	54

令和5年3月現在

老人福祉センター運営事業（指定管理事業）

大人の集い場として高齢者等が趣味や娯楽、健康づくりを通じてお互いの交流を深めるための事業だけでなく、属性・世代を問わない地域のつながりの場、地域の身近な相談窓口・サポート機能の拠点づくりに努めた。

○ 瑞松苑の移転について

コミュニティセンター（デージードーム）へ瑞松苑が移転し、コミュニティ機能と福祉機能を合わせ持つ、子どもから高齢者まで利用できる地域の多世代交流施設としてリニューアルオープンした。

- ・リニューアルオープン式典：4月4日（月）午前9時30分から開催。



1. 利用者数及びクラブ数（同好会含む）

	年 度	瑞 松 苑	菊 寿 苑	慶 翠 苑	合 計
利用者数	令和3	23,103	11,502	17,716	54,321
	令和4	34,791	12,803	22,704	70,298
新規利用者数	令和4	133	27	63	223
クラブ数	令和4	11	11	10	32



2. 実施事業（自主事業）

事業名	講座名	瑞松苑・菊寿苑・慶翠苑	
福祉用具展示	福祉用具展示	常 時	
各種大会	コミセンまつり (瑞松苑のみ)	回数	1
		参加者	142
	敬老の日のつどい	回数	3
		参加者	188
健康講座	「熱中症について」「聞こえの相談会」「JOY サウンドオンラインコンサート」「健幸カレッジ骨密度測定会※」「血压測定会※」	回数	11 ※印は随時開催
		参加者	2,781
趣味娯楽講座	「スマホ教室」「大人の英会話」「ハングル講座」「ウッドチップ香りの小瓶」「南京玉すだれ」「ちぎり絵アート講座」「アクリルたわし作り」「フラワーアート」「寄せ植え教室」「音楽の広場」他	回数	161
		参加者	1,621

事業名	講座名	瑞松苑・菊寿苑・慶翠苑	
健康体操	「いきいき百歳体操」「わくわく体操」「柔道整復師による運動教室」「みんなでストレッチ」「ミュージックケア」「JOY サウンド生ライブ」「JOY サウンド動画で体操プログラム」	回数	4 7 2
		参加者	5, 5 8 7
世代間交流会	「ママといっしょに」「みんなで太鼓の達人」「ハーモニカコンサート」「エレクトーンコンサート」	回数	1 8
		参加者	3 5 7
防災訓練	「自主防災訓練・避難訓練」「避難勧告と避難指示について（菊寿苑のみ）」	回数	7
		参加者	9 0
介護相談	「健康なんでも相談会」		随時
		参加者	1 6 9
	「暮らしのアドバイス講座」	回数	3
		参加者	3 2
食交流・カフェ	「お出かけランチ」	回数	1
		参加者	3 0
	カフェ・ミニ喫茶		随時
		参加者	3, 5 9 2

※飲食物の提供（昼食の提供やパン・おかきの販売）は新型コロナウイルス感染予防対策の為中止。

地域包括支援センター運営事業

地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的として、保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員の3職種を中心に、基本業務の「介護予防マネジメント事業」、「総合相談支援事業」、「権利擁護事業」、「包括的・継続的ケアマネジメント事業」の充実に取り組み、誰もが住み慣れた地域でその人らしい生活ができるように、多種多様な機関の協力を得ながら、『高齢者等SOSネットワーク事業連絡会』、『認知症サポーター養成講座』等を実施し、中核機関として地域包括ケアシステムの構築に取り組んだ。

1. 包括的支援事業

(1) 総合相談支援事業

地域の高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続することができるように相談に応じ、どのような支援が必要かを把握することで、地域における適切なサービス、関係機関及び制度の利用につながるよう支援を行った。

① 相談方法（初回相談のみ）

来 所	訪 問	電 話	文 書	その他	合 計
3 5 5	4 0	3 4 6	6 2	5 5	8 5 8

② 相談者（初回相談のみ）

本 人	家 族	親 類	高石社協 (生活支援C)	介護支援専門員
2 1 3	3 0 0	1 2	1 9	5 7
計画相談支援 事業所	在宅福祉事業所	医療機関	他地域包括支援 センター	他基幹相談支援 センター
3	1 6	3 6	1	0
福祉事務所 (市役所)	警察署	生活関連	関係機関	福祉施設
4 2	3	3 2	6 0	5
福祉・民生委員	近隣・知人	その他	合 計	
2 4	3 2	3	8 5 8	

③ 相談内容（延べ数）

なんでも相談	介護相談 (介護方法等)	介護保険 サービス	SOS 登録相談	徘徊支援	フォーマルサービス
8 5 8	5 4 0	5 1 2	1 0	6	8 4
インフォーマルサービス	安否確認支援	生活困窮支援	虐待・権利擁護	日常生活自立 支援事業	成年後見 支援
1 2 4	1 9	1 5 5	4 2	2 5	3 7
認知症ケア	消費者被害 支援	医療・健康相談	行政手続き 支援	ケアマネジメ ント支援	講話等派遣 依頼
4 3	0	1 1 4	1 5 5	1 2 0	0
本事業問合せ	その他	合 計			
3	7 3	2, 9 2 0			

2. 権利擁護事業

地域の住民や民生委員、介護支援専門員などの支援だけでは十分に問題が解決できない、適切なサービス等につなげる方法が見つからない等困難な状況にある高齢者が、地域において安心して尊厳のある生活を行うことができるよう、成年後見制度の活用促進、高齢者虐待の防止とその対応、困難事例への対応、消費者被害の防止・対応等の支援を行った。

(1) 対応述べ件数 1,129件

(2) 高齢者虐待防止支援検討会議

高齢者虐待対応協力者による個別の虐待事例に対する状況報告、援助方針、援助内容、各機関の役割、主担当者、連絡体制等についての協議を行うことを目的として、高齢者虐待防止支援検討会議を開催。

① 高齢者虐待防止支援者実数：6名

② 高齢者虐待防止支援ケース検討会議開催回数：25回

(3) 成年後見制度利用促進事業

認知症等によって判断能力の低下が見られる場合に、適切な介護サービスの利用や金銭管理、法的行為などの支援につなげるため、成年後見制度開始審判手続き等の支援を行いました。

① 開始審判手続支援者数：11名

3. 介護予防マネジメント事業

二次予防高齢者が要介護状態等になることを予防するため、老人福祉センターの利用促進やコミュニティカフェの運営支援・講師派遣を行うなど、介護予防事業が包括的かつ効率的に実施できるよう必要な援助を行った。



4. 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

(1) 担当地域ケア会議

高齢者が住み慣れた地域で、安心してできる限り自立した生活を送ることができるよう、要支援・要介護となるおそれのある高齢者又はその家族を対象に、効果的な介護予防・生活支援サービスや地域の見守りシステム調整、又は入退院時の関係機関間の調整を行うことを目的として、高石市担当地域ケア会議を開催。

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| ① サービス担当者会議開催支援会議 | 開催件数 : 42回
参加者数 : 228名 |
| ② 入退院時多職種連携検討会議 | 開催件数 : 11回
参加者数 : 73名 |
| ③ 成年後見活用促進会議 | 開催件数 : 34回
参加者数 : 203名 |

(2) ケアマネジャー連絡会

市内でケアマネジメント支援活動をされている介護支援専門員を対象として、スーパーバイザー等の講師による研修会を中心に、専門職としての資質の向上、利用者の立場に立ったケアマネジメント支援の向上及び業務の質の向上を目的として、ケアマネジャー連絡会を開催しました。また厚生労働省が進める適切なケアマネジメント手法の策定、普及推進について 令和4年度モデル地域として、「適切なケアマネジメント手法」実践研修を行った。

開催日	内 容	参加者
4. 7. 21	第1回 ケアマネジャー連絡会研修会 ・「身寄りのない方への支援について」 ・交流会・その他	新型コロナ 感染拡大の為、 延期
4. 9. 12	「適切なケアマネジメント手法」実践セミナー ・手引きの解説・実践研修について	100
4. 9. 23	第1回「適切なケアマネジメント手法」実践研修 ・事例検討（グループワーク）	38
4. 10. 19	第2回「適切なケアマネジメント手法」実践研修 ・事例検討（グループワーク）	38

開催日	内 容	参加者
4. 11. 16	第3回「適切なケアマネジメント手法」実践研修 ・事例検討（グループワーク）	38
4. 12. 21	第4回「適切なケアマネジメント手法」実践研修 ・事例検討（グループワーク）	38



法定外研修の開催

法定外研修（介護支援専門員の更新に必須の法に定めた研修以外のこと）を、大阪介護支援専門員協会高石支部と協働で行った。

開催日	内 容	参加者
4. 9. 22	法定外研修 「人格の尊重及び権利擁護並びに介護支援専門員の倫理について」	40



(3) 主任介護支援専門員連絡会

市内の主任介護支援専門員との協働による組織で、介護支援専門員の資質向上の研修会企画や事例検討会、法改正等の情報交換・共有等を図るために連絡会を開催。

開催日	内 容	参加者
4. 4. 20	第1回定例会 ・役員改選について ・令和3年度事業報告・令和4年度事業計画（案）について ・その他	2 3
4. 5. 18	第2回定例会 ・「高石市プロジェクト」2022 全体概要について ・その他	2 3
4. 6. 15	第3回定例会 ・令和3年度高石市孤立ゼロプロジェクトの報告 ・令和4年度介護支援専門員連絡会研修会について ・その他	2 2
4. 8. 17	第4回定例会 ・新型コロナウイルス感染拡大で困った事例について共有する。 ・その他	2 2
4. 9. 21	第5回定例会 ・新型コロナウイルスの情報交換 ・その他	2 2
4. 10. 24	第6回定例会 ・特殊詐欺について情報交換 ・その他	2 2
4. 11. 21	第5回定例会 ・BCP（業務継続計画）作成について ・その他	2 2
4. 12. 19	第6回定例会 ・ヤングケアラーについて研修、グループワーク ・その他	2 2

開催日	内 容	参加者
5. 1. 18	第7回定例会 ・認知症あんしんガイド認知症ケアパスについて ・その他	2 2
5. 2. 22	第8回定例会 ・身寄りがない人への支援ガイドライン研修会 ・その他	1 8
5. 3. 15	第9回定例会 ・令和4年度の振り返りと令和5年度計画（案） ・「適切なケアマネジメント手法」の取り組み状況 ・その他	2 4



(4) 高齢者等SOSネットワーク事業連絡会

徘徊している認知症高齢者等を早期に発見し、事故等の発生を防ぐために、関係行政機関（市役所・警察等）や、身近な生活に関わる商店等の協力を得て、早期発見のための協力連携の確保・連絡網等の整備（ネットワークの構築）や認知症ケアの広報啓発等を目的として、連絡会を開催。

見守り支援事業登録者・協力団体数

- ① 登録者数 340名
- ② 登録団体数 171団体
- ③ 市内発令件数 2件

開催日	内 容	参加者
4. 5. 25	第1回 ・令和3年度高石市高齢者等SOSネットワーク事業の活動状況について ・令和3年度認知症サポーター養成講座・キャラバンメイトの活動状況について ・令和4年度 事業計画（案）について ・その他	1 9

開催日	内 容	参加者
4. 9. 28	第2回 ・SOSネットワーク事業の活動状況について ・認知症サポーター養成講座、キャラバンメイトの活動状況について ・その他	14
4. 11. 24	第3回 ・SOSネットワーク事業の活動状況について ・認知症サポーター養成講座、キャラバンメイトの活動状況について ・その他	書面開催

(5) 認知症初期集中支援チーム員会議

認知症の初期に大切な時期（約6ヶ月間）に 医療や介護の専門職につなぐことで、認知症の進行を防ぐことを目的として、支援を検討する会議を開催。

開催日	内 容	参加者
5. 1. 25	第1回認知症初期集中支援チーム員会議 ・対象者（M. T氏）の家族から、ヒアリングを行い、認知症初期集中支援チームにて、支援行うことになった。	5
5. 3. 8	第2回認知症初期集中支援チーム員会議 ・対象者（M. T氏）について、サポート医とケース検討会議を行った。	3

(6) 認知症サポーター100万人キャラバン事業

厚生労働省が推進しています「認知症を知り地域をつくる10カ年」キャンペーンの一環である「認知症サポーター100万人キャラバン事業」を展開し、認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を見守り、支援する「認知症サポーター」を養成し、認知症になっても安心して暮らせるまち作りの目的に賛同し、養成講座を実施。

- ① サポーター養成総数：10,253名
- ② 令和4年度サポーター養成人数：690名
- ③ サポーター養成講座開催回数：13回（総回数279回）
- ④ 講師役養成講座回数：0回（総回数4回）
- ⑤ キャラバン・メイト講師派遣数：26名
- ⑥ キャラバン・メイト養成講座0回

開催日	内 容	参加者
4. 8. 25	認知症サポーター養成講座 ソラスト高石（福祉専門職向け）にて実施	30
4. 9. 5	認知症サポーター養成講座 大阪シルバー人材センター（社会市民向け） にて実施	7
4. 9. 10	認知症サポーター養成講座 平坂荘園カフェ（地域住民向け）にて実施	7
4. 9. 13	認知症サポーター養成講座 南海福祉看護専門学校（福祉専門職向け）にて 実施	37
4. 9. 27	認知症サポーター養成講座 アムール高石（福祉専門職向け）にて実施	38
4. 10. 4	認知症サポーター養成講座 高石小学校（小学校向け）にて実施	48
4. 10. 7	認知症サポーター養成講座 取石小学校（小学生向け）にて実施	109
4. 11. 7	認知症サポーター養成講座 清高小学校（小学生向け）にて実施	55
4. 11. 16	認知症サポーター養成講座 高石中学校（中学校向け）にて実施	156
4. 11. 28	認知症サポーター養成講座 きのすら（障がい者作業所向け）にて実施	15
4. 12. 23	認知症サポーター養成講座 傾聴ボランティアえがお（ボランティア団体向 け）にて実施	20
5. 3. 15	認知症サポーター養成講座 一般市民（地域住民向け）にて実施	20
5. 3. 17	認知症サポーター養成講座 取石中学校（中学校向け）にて実施	148



(7) 介護者家族の会 <きくチャンの会>

認知症を有する家族を介護している方（家族）、介護を必要とする認知症の方、高齢者・障がい者など要介護者を介護している方（家族）が、相互の親睦を図るとともに、関係機関・団体との連携を密にし、要介護者と介護者（家族）の福祉向上を図ることを目的とし、平成 27 年に自主的な組織として設立し、事務局として運営を支援。

開催回数： 12回
のべ参加人数：107名



(8) 啓発活動等

防災訓練

第12回高石市地震・津波総合避難訓練に参加し、認知症に関する啓発を行った。

開催日：11月1日
場所：カモンたかいし



出前相談会

認知症の啓発・福祉のなんでも相談会を行った。

開催日：4月15日
場所：大阪信用金庫高石南支店

開催日：7月28日
場所：コミセン瑞松苑



介護福祉フェア

第16回たかいしボランティア・市民活動フェスティバルと同時開催。事業所紹介、なんでも相談会を行った。

開催日：3月4日
場所：アプラたかいし ホワイエ



(9) 認知症地域支援推進員事業

認知症になっても住み慣れた地域で暮らせる仕組みづくりを推進するため、認知症理解のための啓発活動、関係機関と情報交換や連絡会の開催など行うと協働し取り組んだ。

認知症地域支援推進員配置数：2名（地域包括支援センター業務兼務）

① 認知症啓発事業

認知症サポーター養成講座	13回	小中学校、企業など
その他	23回	小中学校福祉教育、防災訓練、介護福祉フェアなど

② ネットワーク構築事業

関係機関支援調整連絡会	2回	認知症初期集中支援チーム員会議
地域ケア会議参加	12回	多機関協働地域包括ケア会議
認知症支援連絡会参加	3回	高齢者等SOSネットワーク事業連絡会
その他	12回	介護者家族の会

③ 認知症に関する相談支援事業

相談支援件数	43件
--------	-----



(10) VIVIANA（げんき）通信の発行

市内の薬局、老人福祉センター等に設置、また地域のコミュニティカフェやサロン、見守り訪問活動の際に配布。

4月	快眠と生活習慣について	10月	インフルエンザについて
6月	熱中症について	12月	ヒートショックについて
8月	脱水について	2月	免疫力について

配布部数 5,071

(11) 参加会議

運営推進会議 市内地域密着型サービス事業者による開催

参加回数：36回（書面開催含む）

指定介護予防支援（予防給付）事業

介護保険における予防給付の対象となる要支援者が、介護予防サービス等を適切に利用できるよう、その心身の状況、その置かれている環境等を勘案し、介護予防サービス計画を作成するとともに、当該介護予防サービス計画に基づく指定介護サービス等の提供が確保されるよう、介護予防サービス事業者等関係機関との連絡調整などを行った。

(1) 介護予防支援計画作成者数

総件数	11,551	割合
地域包括作成数	10,146	87.8%
委託作成数	1,405	12.2%

(2) 介護予防支援計画作成者内訳

月	総件数	地域包括作成数	割合
4	929	816	87.8%
7	964	846	87.8%
10	984	862	87.6%
3	956	842	88.1%

(3) 要介護認定訪問調査受託件数

総件数	高石市分	市外分
311	299	12

障がい者基幹相談支援センター運営事業

障がいの種別や特性にとらわれることなく、各種のニーズに対応し、障がい者・児の心身の健康の保持及び生活の安定、または自立した生活及び社会生活を営めるために地域における相談支援の中核的な役割を担う機関として、看護師・社会福祉士・相談支援専門員の3職種を中心に「総合的・専門的な相談支援業務」、「地域の相談支援体制強化業務」「地域移行・地域定着の促進への取組業務」「権利擁護・虐待防止支援業務」などの充実に取り組み、多種多様な機関と連携を図りながら、中核機関として共生社会の実現に向け取り組んだ。

1. 総合的・専門的な相談支援業務

地域の障がい者・児が住み慣れた地域で安心して自分らしい生活または社会生活を営み、継続できるように相談に応じ、その方の必要な支援を把握することで、適切なサービス、関係機関及び制度の利用につながるよう支援を行った。

(1) 相談方法 (初回相談のみ)

来 所	訪 問	電 話	メール	文 書	出 張 相 談	コ ミ カ フ ェ 等	その他	合 計
132	7	108	1	2	0	0	3	253

(2) 相談者 (初回相談のみ)

本 人	家 族	親 類	高石社協 (地域包括支援C)	計画相談支援 事業所
54	75	6	25	22
在宅福祉事業所	福祉施設	他基幹相談 支援センター	福祉事務所 (市役所)	警察署
11	0	3	14	2
関係機関	福祉・民生委員	近隣・知人	その他	合 計
32	0	5	4	253

(3) 本人状況 (初回相談のみ)

<障がい者>

身体障がい者	重症心身 障がい者	知的障がい者	知的障がい者 疑い	精神障がい者
15	2	46	9	110
精神障がい者 疑い	高次能機能 障がい者	難病疾病者	その他 (不詳)	合 計
19	4	6	12	223

<障がい児>

身体障がい児	重症心身 障がい児	知的障がい児	知的障がい 児疑い	精神障がい児	精神障がい 児疑い
2	0	13	0	0	1
発達障がい児	発達障がい 児疑い	高次能機能 障がい児	難病疾病児	その他 (不詳)	合 計
10	4	0	0	0	30

(4) 相談内容

福祉サービス 利用等	障がい・ 病状の理解	健康・医療	不安の解消・ 情緒安定	保育・教育	家族・人間 関係	家計・経 済・年金・	
160	160	102	153	42	107	39	
年金手当	生活保護	生活技術	金銭管理	就 労	社会参加・ 余暇活動	権利擁護	日常生活自立 支援事業 (金 銭管理支援)
17	22	96	11	67	32	7	12
成年後見制度 (説明・申 立)	虐待防止支 援	徘徊支援	ケアマネジメ ント支援	地域移行・ 地域密着支 援	本事業問合 せ	その他	合 計
6	13	3	45	6	3	3	1,106

2. 地域の相談支援体制強化業務

(1) 担当地域ケア会議

障がい者・児が住み慣れた地域で、安心して自立した生活または社会生活が営めるように、障がい者・児またはその家族を対象に、効果的な生活支援サービスや地域の見守りシステムの調整、または入退院・施設入退所の関係機関間の調整を行うことを目的とし、地域の相談支援機関や市外の相談支援機関および多種多様な関係機関との連携会議を開催。

① サービス担当者会議開催参加支援会議	開催参加件数 : 138件 参加者数 : 965名
② 入退院時・施設入退所時多職種連携会議	開催参加件数 : 18件 参加者数 : 153名
③ 困難事例等支援会議	開催参加件数 : 171件 参加者数 : 906名

(2) 泉州地域障がい者基幹相談支援センター連絡会

泉州地域の障がい者基幹相談支援センターなどが連携し、お互いの知識及び技術の交流並びに研修などを行うことを通じて、泉州地域の障がい者・児に対し、健全で質の高いサービスを提供する環境を整えることにより、地域で暮らす障がい者・児の福祉の増進に寄与することを目的とし、泉州地域障がい者基幹相談支援センター連絡会に参加した。また相談支援専門員初任者対象ゼミ研修会を合同で開催。

【参加市：貝塚市、岸和田市、和泉市、泉佐野市、高石市】

開催日	内 容	参加者
4. 8. 26	第1回基幹相談支援センター連絡会議 ・相談支援事業所一覧について ・初任者対象ゼミについて ・その他	8
4. 10. 12	第1回相談支援専門員初任者対象ゼミ ・オリエンテーション ・障がいの基礎知識と多様性の理解 ・相談支援専門員に求められること ・障害者自立支援協議会の役割と機能	42
4. 10. 13	第2回相談支援専門員初任者対象ゼミ ・障害者総合支援法の制度やサービス ・特定相談支援の業務過程と必要書類 ・相談支援業務の疑似的体験学習	41
4. 10. 20	第3回相談支援専門員初任者対象ゼミ ・サービス等利用計画の基本的な記載方法や留意点 ・各市町村における特定相談支援の流れやルールについて ・基本報酬や各種加算 請求事務について	43

開催日	内 容	参加者
4.10.21	第4回相談支援専門員初任者対象ゼミ <ul style="list-style-type: none"> ・地域の相談支援体制の理解 ・複合化、複雑化した課題を受け止める相談機関について ・地域の障害福祉サービスについて 	4 1
5.2.28	第2回基幹相談支援センター連絡会議 <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所一覧について ・初任者対象ゼミの振り返りについて ・その他 	1 1

(3) 障がい者自立支援協議会

開催日	内 容	参加者
4.5.31	第1回定例会 <ul style="list-style-type: none"> ・自立支援協議会の趣旨説明 ・団体の活動紹介 ・事例紹介（2例） ・その他 	2 6
5.3.23	第2回定例会 <ul style="list-style-type: none"> ・自立支援協議会の趣旨説明 ・団体の活動紹介 ・事例紹介（2例） ・その他 	2 5



(4) 障がい者自立支援協議会専門部会

開催日	内 容	参加人数
4.5.18	第1回 就労支援部会 <ul style="list-style-type: none"> ・今年度の進め方について ・部会の取り組みについて ・研修会開催について ・その他 	1 9名
4.6.22	第1回 相談支援部会 <ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介 ・緊急時居宅確保事業について ・事例検討 ・その他 	1 8名

開催日	内 容	参加者
4. 7. 19	第1回 児童支援部会 ・自己紹介 ・各機関の連携について ・今後の取り組みについて ・その他	14
4. 8. 26	第1回 就労支援部会研修会 ・「考え方のチェンジで就労事業の拡大が可能になる」 ・意見交換会 ・その他	20
4. 9. 13	第1回 地域移行・居住支援部会 ・緊急時居室確保事業について ・コロナ禍の対応について ・その他	20
4. 9. 21	第2回 相談支援部会 ・障害者年金について研修会 ・今後の取り組みについて ・その他	21
4. 11. 16	第2回 就労支援部会 ・研修会のアンケートについて ・今後の進め方について ・各事業所の近況状況について ・その他	21
5. 1. 18	第3回 相談支援部会 ・65歳介護保険への移行について ・グループディスカッション ・社協からのお知らせ ・その他	15
5. 1. 23	第2回 児童支援部会 ・今後のテーマについて ・事例検討 ・その他	17
5. 3. 7	第2回 地域移行・居住支援部会 ・緊急時居室確保事業について ・地域移行支援について（意見交換） ・その他	20
5. 3. 15	第3回 就労支援部会 ・研修会のアンケートについて ・今後の進め方について ・各事業所の近況状況について ・その他	16
5. 3. 17	第4回 相談支援部会 ・事例検討 ・来年度の取り組みについて ・その他	17



(5) ネットワーク構築連携

開催日	内 容	参加者
4. 5. 25	高齢者等 SOS ネットワーク 事業連絡会議に参加	1 9
4. 6. 28	生活困窮・多機関協働地域包括ケア会議に参加	1 1
4. 7. 19	令和 4 年度第 1 回地域自立支援協議会情報交換会に参加	5 5
4. 8. 9	重層的支援体制整備事業 参加支援事業作業部会に参加	9
4. 8. 30	生活困窮・多機関協働地域包括ケア会議に参加	1 2
4. 9. 6	重層的支援体制整備事業 アウトリーチ事業作業部会参加	1 1
4. 9. 28	高齢者等 SOS ネットワーク 事業連絡会議に参加	1 4
4. 9. 29	生活困窮・多機関協働地域包括ケア会議に参加	1 0
4. 10. 6	重層的支援体制整備事業 参加支援事業作業部会に参加	9
4. 11. 29	生活困窮・多機関協働地域包括ケア会議に参加	1 2
4. 12. 6	大阪府広域就労支援事業農業体験に参加	1 5
4. 12. 15	重層的支援体制整備事業 アウトリーチ事業作業部会参加	1 1
4. 12. 19	重層的支援体制整備事業 参加支援事業作業部会に参加	1 0
4. 12. 27	生活困窮・多機関協働地域包括ケア会議に参加	1 0
5. 2. 13	大阪府和泉保健所 精神保健福祉圏域連携会議に参加	3 1

(6) 啓発活動等

- ① 高陽小学校 4 年生への福祉教育
開催日：9 月 2 9 日（木）
場 所：高陽小学校
- ② 高石小学校 4 年生への福祉教育
開催日：1 0 月 4 日（火）
場 所：高石小学校



- ③ 取石小学校 4年生への福祉教育
開催日：10月6日（木）
場 所：取石小学校



- ④ 取石小学校 4年生への福祉教育
開催日：10月7日（金）
場 所：取石小学校

- ⑤ 清高小学校 5年生への福祉教育
開催日：11月7日（月）
場 所：清高小学校

- ⑥ 清高小学校 4年生への福祉教育
開催日：11月8日（火）
場 所：清高小学校



- ⑦ 羽衣小学校 4年生への福祉教育
開催日：11月10日（木）
場 所：羽衣小学校

- ⑧ 高石中学校 1年生への福祉教育
開催日：11月16日（水）
場 所：高石中学校



- ⑨ 加茂小学校 4年生への福祉教育
開催日：11月17日（木）
場 所：加茂小学校

- ⑩ 清高小学校 3、6年生への福祉教育
開催日：11月24日（木）
場 所：清高小学校

- ⑪ 東羽衣小学校 3年生への福祉教育
開催日：11月29日（火）
場 所：東羽衣小学校

- ⑫ 高陽小学校 4年生への福祉教育
開催日：1月25日（水）
場 所：高陽小学校



- ⑬ 取石中学校 1年生への福祉教育
開催日：3月15日（水）
場 所：取石中学校

- ⑭ ボランティアフェスティバルの啓発活動
開催日：3月4日（土）
場 所：アプラ大ホール

3. 地域移行・地域定着の促進への取組業務

障がい者支援施設や病院等に入所又は入院している障がい者を対象に、住居の確保その他の地域生活へ移行するための支援に取り組んだ。

- ①精神科病院からの地域移行 13名
- ②一般病院からの地域移行 0名

4. 権利擁護・虐待防止支援業務

本人や本人の家族、または地域住民や相談支援専門員などの支援だけでは十分に問題を解決できない、適切なサービス等につなげる方法が見つからない等、困難状況にある障がい者・児が、地域において安心して尊厳のある生活を送れるように成年後見制度・日常生活自立支援事業の利用促進、障がい者・児虐待の防止とその対応、困難事例への対応、消費者被害の防止・対応などの支援を行った。

- ① 対応延べ件数 115件
- ② 障がい者・児虐待防止支援検討会議

障がい者・児の虐待対応協力者による個別の虐待事例に対する状況報告、援助方針、援助内容、各機関の役割、主担当者、連絡体制などについての協議を行うことを目的として、障がい者・児虐待防止支援検討会議を開催した。

- i. 障がい者・児虐待防止支援実数 : 8名
- ii. 障がい者・児虐待防止支援ケース検討会議開催回数 : 8件

- ③ 成年後見制度・日常生活自立支援事業利用促進業務

精神障害や知的障害、認知症等によって判断能力の低下が見られる場合に、適切な障がい福祉サービスの利用や金銭管理、法的行為などの支援につなげるため、成年後見制度および日常生活自立支援事業の対象になり得る事案に対して積極的に介入し支援を行った。

- i. 日常生活自立支援事業 13名
- ii. 成年後見制度 7名

地域支援事業

1. 校区福祉委員会活動の推進

(1) 校区福祉委員長会議の開催

校区福祉に関する事業の情報交換により、市内校区福祉活動をより一層促進し、また校区間の連携を密にするため、次のとおり校区福祉委員長会議を開催し、校区福祉委員長同士の意見交換等を行った。

年月日	会議内容
4.5.13	案件 1. 各校区福祉委員会の総会について 2. 令和4年度賛助会員の募集について 3. 孤立ゼロプロジェクト事業について 4. 役割申し合わせ事項について 5. 校区福祉委員会の近況について 6. その他

年月日	会議内容
4.7.1	案件 1. アウトリーチ継続的支援事業について 2. 校区福祉委員会の近況について 3. その他
4.9.9	案件 1. 校区福祉委員会の近況について 2. 令和4年度賛助会員の募集活動について 3. アウトリーチ継続的支援事業について 4. その他
4.11.4	案件 1. 校区福祉委員会の近況について 2. 令和4年度賛助会員の募集活動について 3. アウトリーチ継続的支援事業について 4. 令和5年度役員改選について 5. その他
5.1.13	案件 1. 校区福祉委員会の近況について 2. 令和4年度賛助会員・特別賛助会員の加入状況について 3. アウトリーチ継続的支援事業について 4. 令和4年度コミュニティカフェ運営助成金制度について 5. 小地域ネットワーク活動推進事業令和4年度事業報告・令和5年度事業計画について 6. その他

(2) 校区福祉活動の啓発

機関紙「たかいし福祉」の発行時に、校区福祉委員会から選出された編集委員を通じて、校区福祉委員会での活動を校区だよりのページにおいて紹介し、活動内容の啓発及び地域への福祉活動参加の呼びかけを行った。

2. セーフティネット事業

(1) 小地域ネットワーク活動の推進

校区福祉委員会を中心に自治会・民生委員児童委員協議会等市内主要団体の方々にご協力いただき、独居高齢者を中心に見守り・声かけによる個別援助活動を展開した。また地域で孤立しがちな援護を要する方々の集いの場として「いきいきサロン」の開催などによるグループ援助活動も実施し、「隣人同士が顔の見える関係づくり」を構築し、地域で安心して暮らせるまちづくりを目指した。

①個別援助活動

一人暮らし高齢者等や児童の登下校など、地域の中で安心して暮らせるよう、近隣住民が中心となった見守り活動を行った。

一人暮らし高齢者等	対象者及び協力者（延べ人数）
	155,230

②グループ援助活動

いきいきサロンや世代間交流会など、地域の会館等を活用し、生活支援コーディネーターによる軽体操を行ったり、小学生等が参加しやすいラジオ体操を企画し、ふれあいネットワークの輪を広げていく活動を行った。

いきいきサロン	実施回数	51
	参加者総数	4,130
世代間交流	実施回数	44
	参加者総数	2,256
地域リハビリ	実施回数	44
	参加者総数	1,847



(2) コミュニティソーシャルワーカー配置促進事業の実施

コミュニティソーシャルワーカー（いきいき地域支援員）を2名配置し、総合相談窓口として生活困難ケースの支援、市生活保護担当係との連携、地域包括支援センターとの協働などを通じて市民から寄せられる様々な相談に応じた。また、ケースへの対応を通じて関係機関へ適切に紹介を行った。

1人暮らし 高齢者	高齢者のみ の世帯	身体障がい者	知的障がい者	精神障がい者	子育て中の 親子
87	57	4	15	30	71
一人親家庭の 親子	青 少 年	DV被害者	ホームレス	外 国 人	そ の 他
117	0	11	0	27	560
合 計					
979					

相談内容

福祉制度・サービスに関する相談	生活に関する身近な相談	健康・医療に関する相談	生活費に関する相談	就労に関する相談	財産管理・権利擁護に関する相談
29	233	32	797	117	0
消費者被害に関する相談	多重債務に関する相談	DV・虐待に関する相談	地域福祉・ボランティア活動に関する相談	住宅に関する相談	子育て・子どもの教育に関する相談
0	10	4	0	61	71
その他	合計				
64	1,418				

3. 生活福祉資金貸付事業

(1) 大阪府社会福祉協議会からの受託により、各種生活福祉資金の貸付を行った。

種類	福祉資金	小口生活資金	総合支援資金	臨時特例 つなぎ資金
相談	55	19	3	0
申込	23	5	1	0
決定	20	5	0	0

(2) 新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、収入が減少または失業した方がおられる世帯に対して、新型コロナウイルス感染症特例の貸付けを行った。

(令和4年9月30日で制度は終了)

種類	特例緊急小口	特例総合支援 資金	特例総合支援資 金(延長申請)	特例総合支援資 金(再貸付)
相談件数	234 (来所・電話の延べ件数)			
総件数	4,253 (来所・電話の延べ件数)			
申請件数	83	75	0	0
総件数	994	776	276	468
不承認件数	0	5	0	0
総件数	32	15	15	4
決定総金額	187,000,000円	387,150,000円	131,350,000円	270,950,000円
決定総金額	976,450,000円			

4. 生活困窮者自立支援事業

(1) 経済的困窮者や社会的孤立の状態にある方一人ひとりの状況に合わせて包括的かつ継続的な支援等を実施し、専門の支援員が他機関と連携し、問題解決に向けた支援に取り組んだ。

① 相談件数

男 性	女 性	不 明	合 計
136	104	0	240

② 世帯構成

夫婦のみ	片親世帯	家族同居
32	41	54
単身	2世帯同居	不明
95	3	15

③ 対応・方針結果の内訳

情報提供・相談対応のみで終了	他制度・他関係機関等へのつなぎ	本人未同意・同意に向けて取り組む	その他
48	107	0	85

(2) 地域で広がる孤立や孤独、失業や職場定着困難により、今日・明日食べ物がない生活困窮などの厳しい生活を送られている方や世帯に対して、フードバンク高石事業より緊急一時的な食材支援を行った。

世帯数	人 数	食 材
7	9	お米・缶詰・麺類（乾麺）レトルト食品 など 合計：約17kg



(3) 家賃の滞納や、災害等で住居を失った生活困窮者に対して、一定期間内で宿泊場所や食料などの緊急一時的な生活の場を提供した。

相談・問合せ件数	支援実施世帯数	宿泊支援日数
7	3	64

(4) フードバンク高石事業

地域における子ども食堂運営団体、コミュニティサロン活動団体、社会福祉施設、要支援生活者を支援する特定非営利活動法人および地域交流事業団体などに、活動費の負担軽減を図り、併せて地域福祉の向上や世代間交流の場を確保するなど社会福祉の推進を図ることを目的とし、食料品の無償提供を実施した。

① 食材支援回数 31回

関西スーパーマーケット高石駅前店より、週1回食材支援の提供を受け、市内子ども食堂等に提供した。



② 食材提供先の団体数 61団体 (延べ)

③ 食材支援協力団体 (2団体)

- ・関西スーパーマーケット高石駅前店 (年間約616.617kg)
- ・大阪信用金庫高石南支店 (年間4回)

④ 地域からの支援協力 (6名と2団体)

- ・日本酸素療法研究会からの寄付金 合計85,527円
- ・セブンイレブンよりお菓子や雑貨
- ・地域住民より野菜や玄米、お菓子等の食材



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
開催回数	3	4	4	4	4	4	
利用者	507	261	446	223	93	417	
世話人	72	42	104	40	80	77	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開催回数	3	4	3	2	4	3	42
利用者	461	313	315	201	256	296	3,789
世話人	153	66	111	50	43	105	943



⑤ 子ども食堂懇親会開催 2回 3カ月に1度開催。

⑥ 子ども食堂・世代間交流実施団体 8団体

今年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、各団体が新しい生活様式を取り入れ、お弁当のテイクアウト等を実施された。



生活支援体制整備事業

(1) 生活支援コーディネーター事業

高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進していくことを目的とし、関係機関のネットワークや社会資源の活用・開発等を行い、コーディネート業務に取り組んだ。

- ① 生活支援コーディネーター配置数
7名（介護ケアマネジメント業務兼務）

- ② 居場所づくり事業（地域住民主体運営型）



	開設数	設立支援数	運営支援ヵ所数	スタッフ派遣数
コミュニティカフェ	37	0	170	349

	参加者数
世話人	1,011
利用者	3,253



(2) ネットワーク構築事業

	参加回数	派遣人数
地域調整会議	174	401
関係機関等連絡会	24	141



(3) 多機関協働の居場所づくり事業

Café たねまき

市役所別館1階のロビースペースを活用し、地域の誰もが集え、生活情報や地域活動を知って頂く場づくりを目的として、関係団体と協働で居場所づくり事業の企画・運営を進めた。

日 時：毎週水曜日午前9時30分～午前11時

場 所：高石市社会福祉協議会

○協力団体

- ・NPO法人やまびこ
(第1、第3水曜日)
- ・NPO法人コラール明日架
(第2水曜日)
- ・NPO法人せかんど・傾聴ボランティアグループ「えがお」
(第4、5水曜日)



③参加支援事業作業部会

アウトリーチ等を通じた継続的支援事業によりつながりを持った、若年層への居場所づくり（社会資源の開発）や障がい福祉サービスに至らないひきこもり状態の方への支援、就労支援講座の開催等の検討会議を行った。

○作業部会の実施

開催日	内 容
4. 8. 9	第1回 参加支援事業作業部会 ・重層的支援体制整備事業について・社会資源の構築について ・ひきこもり世帯状況の把握について
4. 9. 6	第2回 参加支援事業作業部会 ・社会資源の構築について ・ひきこもり世帯状況の把握について
4. 10. 6	第3回 参加支援事業作業部会 ・社会資源の構築について ・ひきこもり世帯状況の把握について
4. 12. 19	第4回 参加支援事業作業部会 ・社会資源の構築について ・ひきこもり世帯状況の把握について
5. 1. 16	第5回 参加支援事業作業部会 ・社会資源の構築について ・伴走型支援活動の実施状況について

○就労支援講座の開催

就労支援につながるためのスマートフォン教室を開催した。

- ・開催日時：2月16日（木）
午後1時～午後2時30分
- ・場 所：高石市社会福祉協議会
たねまき Café スペース
- ・参加者：11名



2. アウトリーチ等を通じた継続的支援事業

(1) 令和4年度孤立ゼロプロジェクト事業

地域・専門職・市、社協の三者で協力し、高石市在住の世帯に対して、訪問調査を実施した。数年間かけ全世帯を訪問する中で、暮らしについての不安や困りごと、その他の日常生活の状況を把握することにより、これからの地域福祉のあり方や地域で支え合う仕組みづくりの実現に向けた『伴走型(寄り添い)支援づくり』を行った。

○述べ活動者数：890名

○地域調整会議の実施

開催日	内 容
4. 4. 28	高石校区第1回調整会議 ・アウトリーチ活動の意義や活動方法について説明および情報共有を行う
4. 5. 27	羽衣校区調整会議 ・アウトリーチ活動の意義や活動方法について説明および情報共有を行う
4. 5. 28	高陽校区調整会議 ・昨年度の活動報告 ・今年度の活動方法について説明および情報共有を行う
4. 5. 28	東羽衣校区調整会議 ・昨年度の活動報告 ・今年度の活動方法について説明および情報共有を行う
4. 8. 3	高石校区第2回調整会議 ・アウトリーチ活動の意義や活動方法について説明および情報共有を行う



○訪問調査活動の実績

校 区	訪問数	対 面	不在 ※ポスティング	
			拒 否	
高陽校区	3,836	1,297	425	2,539
高石校区	506	160	41	346
羽衣校区	0	0	0	0
清高校区	231	110	17	121
加茂校区	232	110	26	122
東羽衣校区	314	139	25	175
取石校区	358	96	40	262
合 計	5,477	1,546	467	2,835

※対象世帯数：26,285世帯



3. 多機関の協働による包括的支援体制構築事業

育児・介護、障がい、貧困さらには育児と介護に同時に直面する家庭など、世帯全体の複合化・複雑化した課題を包括的に受け止める総合的な相談支援体制づくりを推進した。

- ① 配置人数 相談支援包括化推進員 2名
- ② 総合相談

○相談方法（初回相談のみ）

来 所	訪 問	電 話	文 書	アプラ高石	カフェ	その他	合 計
57	50	87	9	0	10	50	263

○相談者

本人・家族	福祉施設関係	関係機関	アプラ高石	郵便局	その他	合 計
123	12	50	0	11	67	263

○相談内容

病気や健康等	障がい	DV・虐待	引きこもり ・不登校	家族との関係
75	18	15	9	12
介護や認知症	就労（失業・不安定）	借金や債務	経済的困窮	地域や近隣住民との関係
66	18	2	77	10
子育て	住まい	金銭管理・権利擁護	その他	合計
0	4	20	94	420

○世帯構成

単身	夫婦のみ	核家族	親族と同居	入院中・施設入所	その他（不明）	合計
116	33	31	32	8	43	263

○世帯構成年齢

0～18歳	19～39歳	40～64歳	65歳以上	不明	合計
5	25	47	213	113	403

○連携支援先

市生活保護担当部署	市子ども担当部署	市高齢担当部署	市保険・年金担当部署	その他市担当部署
23	1	11	0	16
児童相談所	消費生活センター	医療機関	自立相談支援機関	地域包括支援センター
0	3	32	37	173
ケアマネ・介護事業所	保健所・保健センター	引きこもり支援センター	障がい者支援機関	学校・教育機関
97	4	0	24	0
警察	社会福祉協議会	NPO・ボランティア団体	電気・水道等生活関連機関	商店街・商工会等経済団体
19	83	4	0	0
不動産会社	一般企業	民生委員・福祉委員・自治会等	その他	合計
0	12	32	83	654

(1) 多機関協働地域包括ケア会議

市各課と社会福祉協議会関係機関が一同に集い、困難事例等に関するケース検討や情報共有、支援プランづくりを行った。

開催日	内 容
4. 4. 28	第1回多機関協働地域包括ケア会議 ・新規ケース検討（1件）・支援プラン作成数・継続ケース検討
4. 5. 31	第2回多機関協働地域包括ケア会議 ・新規ケース検討（1件）・支援プラン作成数・継続ケース検討
4. 6. 28	第3回多機関協働地域包括ケア会議 ・新規ケース検討（1件）・支援プラン作成数・継続ケース検討
4. 7. 26	第4回多機関協働地域包括ケア会議 ・新規ケース検討（1件）・支援プラン作成数・継続ケース検討
4. 8. 30	第5回多機関協働地域包括ケア会議 ・新規ケース検討（1件）・支援プラン作成数・継続ケース検討
4. 9. 29	第6回多機関協働地域包括ケア会議 ・新規ケース検討（1件）・支援プラン作成数・継続ケース検討
4. 10. 25	第7回多機関協働地域包括ケア会議 ・新規ケース検討（1件）・支援プラン作成数・継続ケース検討
4. 11. 29	第8回多機関協働地域包括ケア会議 ・新規ケース検討（1件）・支援プラン作成数・継続ケース検討
4. 12. 27	第9回多機関協働地域包括ケア会議 ・新規ケース検討（2件）・支援プラン作成数・継続ケース検討
5. 1. 31	第10回多機関協働地域包括ケア会議 ・新規ケース検討（1件）・支援プラン作成数・継続ケース検討
5. 2. 21	第11回多機関協働地域包括ケア会議 ・新規ケース検討（1件）・支援プラン作成数・継続ケース検討
5. 3. 28	第12回多機関協働地域包括ケア会議 ・新規ケース検討（1件）・支援プラン作成数・継続ケース検討

4. 共助の基盤づくり事業

(1) 小地域包括化推進委員会の設置

住民の身近な圏域で住民が主体的に地域課題を把握して解決を試みる体制づくりを行った。個別訪問活動の対象者検討や、IOT（タブレット端末）の活用による見守り活動について、グループワークや研修会を行った。

○高石校区

開催日	内 容
4. 5. 10	小地域包括化推進委員事前会議 ・ 地域の見守り活動について、課題などの情報共有・情報交換
4. 5. 20	グループディスカッション ・ 地域の見守り活動について、方法や対象の検討
4. 7. 15	小地域包括化推進委員事前会議 ・ 地域の見守り活動について、課題などの情報共有・情報交換
4. 8. 25	小地域包括化推進委員事前会議 ・ 地域の見守り活動について、課題などの情報共有・情報交換
4. 9. 16	小地域包括化推進委員事前会議 ・ 地域の見守り活動について、 課題などの情報共有・情報交換
4. 11. 25	小地域包括化推進委員事前会議 ・ 地域の見守り活動について、 課題などの情報共有・情報交換



○高陽校区

開催日	内 容
4. 4. 11	高陽校区五役会 ・ 見守り部会各地区の報告 ・ ふれあい見守り登録カードについて
4. 5. 9	高陽校区五役会 ・ 見守り部会各地区の報告 ・ ふれあい見守り登録カードについて
4. 6. 13	高陽校区五役会 ・ 見守り部会各地区の報告 ・ ふれあい見守り登録カードについて
4. 7. 11	高陽校区五役会 ・ 見守り部会各地区の報告 ・ ふれあい見守り登録カードについて

開催日	内 容
4. 8. 8	高陽校区五役会 ・見守り部会各地区の報告 ・ふれあい見守り登録カードについて
4. 9. 12	高陽校区五役会 ・見守り部会各地区の報告 ・ふれあい見守り登録カードについて
4. 10. 11	高陽校区五役会 ・見守り部会各地区の報告 ・ふれあい見守り登録カードについて
4. 11. 14	高陽校区五役会 ・見守り部会各地区の報告 ・ふれあい見守り登録カードについて
4. 12. 12	高陽校区五役会 ・見守り部会各地区の報告 ・ふれあい見守り登録カードについて
5. 1. 10	小地域包括化推進委員事前会議 ・地域の見守り活動報告
5. 2. 13	高陽校区五役会 ・見守り部会各地区の報告 ・ふれあい見守り登録カードについて
5. 3. 13	高陽校区五役会 ・見守り部会各地区の報告 ・ふれあい見守り登録カードについて



○羽衣校区

開催日	内 容
4. 7. 27	IOT（タブレット）講習会 ・地域の見守り活動ツールについての研修会
4. 8. 16	IOT（タブレット）講習会 ・地域の見守り活動ツールについての研修会
4. 10. 5	地域懇談会 ・地域の見守り活動について、情報交換・情報共有
4. 10. 17	地域懇談会 ・地域の見守り活動について、情報交換・情報共有
4. 10. 17	地域懇談会 ・地域の見守り活動について、 情報交換・情報共有



(2)小地域ネットワーク活動リーダー研修会の開催

①校区福祉委員会などを対象に、地域福祉活動の実践から今後の取り組みのヒントを得ることを目的に、研修会を大阪府社会福祉協議会共催にて開催した。

- 開催日時：2月28日（火）午後1時30分～午後4時30分
- 場 所：高石市役所別館1階 会議室113
- 参加者：56名
- テーマ：多機関協働の小地域活動～誰の手を借りる？
～専門職を交えて地域福祉の進化を図る～



②「いきがい・助け合いサミット in 東京」のライブ配信「オンライン研修」に参加し、地域共生社会の実現に向けた実践事例を学んだ。

- 開催日時：9月1日（木）午後1時～午後3時
9月2日（金）午前9時～午後4時30分
- 場 所：高石市役所別館1階 会議室113・社協会議室
- 参加者：延べ29名
- テーマ：共生社会をつくる地域包括ケア
～生活を支え合う仕組みと実績～



(3)生活関連企業訪問活動（タウンワーク相談ネット推進事業）

「地域共生社会」の実現に向けて、郵便局などの金融機関やスーパーマーケット、コンビニ、商店、喫茶店などの生活に関連する事業所を訪問し、地域における様々な課題の把握や医療・福祉・介護の専門機関とのネットワーク構築を進めるとともに、関係機関との調整を行い、課題の早期発見・早期対応ができるような仕組みづくりを行った。

○訪問件数

郵便局・金融機関	スーパー・コンビニ	駅・タクシー	販売店	医療・介護・薬局
82	71	4	27	42
飲食店関係	不動産	理美容室	カラオケ・パチンコ	新聞・配達業者
18	8	14	4	10
その他				合計
75				355

○相談件数

郵便局・ 金融機関	スーパー・ コンビニ	駅・タクシー	販売店	医療・介護・ 薬局
24	4	0	0	1
飲食店関係	不動産	理美容室	カラオケ・ パチンコ	新聞・ 配達業者
0	0	1	0	0
その他				合計
51				81